

令和元年 第3回

区づくり推進横浜市会議員会議

平成 30 年度
個性ある区づくり推進費決算

令和元年9月4日

港 南 区

愛あふれる♥ふるさと港南に

2019年10月 港南区は区制50周年を迎えます



平成30年度港南区個性ある区づくり推進費決算総括説明書

1 事業区分別実績

区 分	予算額(円)	決算額(円)	差引(円)
自主企画事業費	108,693,000	105,234,239	3,458,761
一般管理費	748,760,000	725,497,929	23,262,071
統合事務費	29,630,000	30,233,821	△ 603,821
区庁舎・区民利用施設管理費	719,130,000	695,264,108	23,865,892
合 計	857,453,000	830,732,168	26,720,832

2 自主企画事業費執行実績

港南区のテーマは～つながり はぐくむ ふるさと港南～				
	予算額(円)	決算額(円)	差 引	主な実施内容
(1) 安全・安心のまちづくり	27,030,000	25,418,209	1,611,791	
主な事業				
災害に強いまちづくり事業	7,653,000	7,389,193	263,807	港南区防災ガイド「小学生編」、「中学生編」を区内全校に配布
地域福祉保健活動推進事業	3,063,000	2,744,201	318,799	「見守り協力事業者」の取組などを実施
地域カステップアップ事業	3,036,000	2,895,919	140,081	補助金説明会、新任自治会町内会長等の講習会を実施
(2) 一人ひとりが元気に暮らせるまちづくり	16,356,000	15,293,537	1,062,463	
主な事業				
健康アクションこうなん5推進事業	5,340,000	5,140,068	199,932	生活習慣病予防の出前講座やふれあいウォーキングの開催
高齢者元気応援事業	1,709,000	1,661,814	47,186	医療・福祉関係者による在宅医療研修、介護予防の地域活動支援者の育成研修を実施
障害者いきいき生活応援事業	1,776,000	1,529,395	246,605	障害者理解のポスター・チラシを医療機関や鉄道駅に掲示
(3) 子ども・青少年が健やかに育つまちづくり	20,045,000	18,571,033	1,473,967	
主な事業				
保育魅力アップ事業	2,321,000	2,012,204	308,796	地域の親子へのプチ体験事業、保育士向け運動研修を実施
青少年みらい応援事業	8,075,000	7,557,514	517,486	子どもの見守りを推進する「港南ひまわり83運動」などを実施

		予算額(円)	決算額(円)	差 引	主な実施内容
(4) 住み続けたいまちづくり		18,569,000	20,155,167	△ 1,586,167	
主 な 事 業	歩行者サポート事業	3,000,000	3,277,800	△ 277,800	高齢者が歩きやすいよう、公道階段に手すりを設置
	区制50周年記念事業	2,130,000	2,128,736	1,264	区制50周年記念事業実行委員会への補助などを
(5) 正確・丁寧な行政サービスの提供		26,693,000	25,796,293	896,707	
主 な 事 業	総合案内充実事業	2,904,000	3,076,097	△ 172,097	区庁舎に庁舎案内のコンシェルジュを配置
	わかりやすい情報提供事業	3,955,000	3,883,271	71,729	区民生活・防災マップの発行、法律相談、司法書士相談の実施

3 <参考>区局連携促進事業

(1) 港南区役所・公会堂再整備に伴う周辺地域（港南桜道）の整備促進

港南区役所、公会堂の周辺にある「港南桜道」は、鎌倉街道の港南中央駅付近から日野公園墓地へと至る全長約 1.1 キロの坂道で、港南区のシンボルとなる「桜の名所」であるが、樹齢 80 年以上の樹木が多く、老木化に伴う倒木の危険性や、根上がりによる舗装破壊、歩行者や自動車への通行障害が課題のため、再整備を実施中。

(単位：千円)

区 分	30 年度予算額	30 年度決算額	差引額
区局連携促進事業	17,050	11,308	5,742

《主な取組》

- ① 整備期間は平成 29 年度から 3 か年を予定、地元町内会との意見交換会等で決定した再整備計画に準じた整備の実施。
(平成 30 年度 240m 14 本)
- ② 既存の桜を全て伐採、東側に約 2m の歩道を設置。
- ③ 新規植栽のサクラの樹種は、意見交換会で決まった「ヨウコウ」を植栽。
- ④ 植え替えるサクラの本数は、既存のサクラと同数とし、東側歩道に等間隔に植栽。

(2) 緊急時における迅速、確実な連絡体制の構築事業

自助・共助の醸成、地域防災力の向上を図るため、緊急時における様々な情報受伝達手段の一つとして、緊急時情報伝達システム等を活用。地域との効率的・効果的な情報受伝達体制を確立。

(単位：千円)

区 分	30 年度予算額	30 年度決算額	差引額
緊急時における迅速、確実な連絡体制の構築事業	856	798	58

《主な取組》

- ・ 避難勧告等を発令する際に、連合町内会長や自治会町内会長などへ一括して発信（港南区安全・安心情報メールと同様の内容を配信）することで、迅速に区民に情報伝達を行い、区で情報収集が可能。
- ・ 大型台風の上陸を想定した情報受伝達訓練を実施。訓練により自治会町内会との情報受伝達体制を強化。（訓練日：6月1日、8月24日、12月7日）

4 <参考>地域づくりに関連する主な区配付予算

(1) 元気な地域づくり推進事業

「見守り・支えあい」を基本に「防災・減災」や「健康づくり」などの取組や中間期を迎える「第3期港南ひまわりプラン」の推進を通じて、地域で活動されている方々や団体と区役所などの関係機関が地域について考え、意見交換する場を充実させ「つながり」を広げていくとともに、具体的な取組のきっかけづくり、活動支援を実施。

(単位：千円)

区 分	30年度予算額	30年度決算額	差引額
元気な地域づくり推進事業	3,845	3,085	760

《主な取組》

- ① 地域活動応援補助金で、第3期港南ひまわりプラン地区別計画に基づき地域で進める見守り・支えあいや防災・減災、健康づくりなどの活動や課題解決に向けた取組を支援。(14地区交付)
- ② 地域活動の新たな担い手を発掘するため、地域とつながり活動するきっかけづくりとなる講座を港南区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と連携して実施。(10月～12月：7回実施済)
- ③ 地域ごとに自治会町内会を中心に様々な地域活動者が集い、それぞれの活動や課題について、意見や情報を交換する地区別意見交換会の開催支援。(14地区で開催)
- ④ 区内で地域活動を行う様々な団体の代表者が一堂に集い、活動内容を共有・意見交換する「港南区協働による地域づくり推進協議会」の実施。第2回は津久井やまゆり園芹が谷園舎を訪問し、障がい児・者や障がい者施設に対する理解を深め、今後の活動において相互連携を促進。(第1回：6月29日、第2回：9月21日、第3回：12月6日、第4回：31年2月14日実施)
- ⑤ 区全体で「協働による地域づくり」を進めるため、各地区の取組事例の紹介や次年度の取組テーマや方向性などを共有する「元気な地域づくりフォーラム」を開催。(31年3月2日ひまわりの郷にて開催)

(2) 協働の「地域づくり大学校」事業（「学び舎ひまわり」）

受講生からの意思やこれまでの内容を踏まえ、より効果的なカリキュラムを編成し、「協働による地域づくり」の要となる人材を育成する場として実施。6期目を迎え、累計182名となった卒業生のネットワークと連携して講座運営の充実を図る。(9月～12月 全5講実施)

(単位：千円)

区 分	30年度予算額	30年度決算額	差引額
協働の「地域づくり大学校」事業	1,140	1,013	127

《主な取組》

- ① 主催団体（区連会・区社協・区役所）とこれまでの卒業生で構成する企画会議の開催。(第1回：5月30日、第2回：8月1日)
- ② 港南区社会福祉協議会や区民活動支援センター、卒業生との連携を強化して事業を実施。
- ③ 卒業生が作成した「マイプラン」の実現に向けた情報収集と支援。
- ④ 受講生や卒業生との交流会等を開催し、受講生・卒業生のネットワークを強化。(31年1月28日 交流会開催)

平成 30 年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業費主要事業執行実績

港 南 区

1 安全・安心のまちづくり

【予算額：27,030 千円 決算額：25,418 千円 差引額：1,612 千円】

向こう三軒両隣に「お互い様」の関係ができ、いざという時に助け合えるよう、地域の防災・減災の取組を支援し、様々な担い手による見守り・支え合いを推進しました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>1 災害に強いまちづくり事業</p> <p>【重点】 H30 予算額：7,653 H30 決算額：7,389 差引額： 264</p> <p>《防災5箇条》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合おう！家族の連絡どうするの？ ・備えよう！最低でも、食料、飲み水3日分 ・圧死から身を守ろう！家具の転倒防止と耐震対策 ・避難時は！電気・ガスの元栓切って ・地震だ！となり近所に声かけて、まずは「いっとき避難場所」 <p>*トイレパックも忘れずに！</p>	<p>港南区「防災5箇条」を具体的に周知しながら、防災・減災対策に対する自助・共助を推進し、災害における被害を軽減。</p> <p>1 地域防災力の向上事業 【予算額：5,932、決算額：5,703、差引額：229】</p> <p>(1) 子どもや子育て世代等に向けた防災啓発 幅広い世代での防災意識促進のため、次世代の防災の担い手になる子どもや子育て世代に対する啓発として、「港南区防災ガイド【中学生編】及び【小学生編】」を配布して活用。各学校で防災授業を実施するとともに、教職員に向けた防災授業を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内全小学 5 年生、区内全中学 1 年生にそれぞれ約 2,000 部を 4 月に配布。 <p>また、小学生親子を対象にしたバスツアー【ひまわり防災ツアー】を港南消防署の共催により実施。従来の市民防災センターコースに加え、新コース（お台場防災コース）を加えてリニューアルを実施。（総参加者 183 人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民防災センターコース：8月21日、23日 ・お台場防災コース：8月22日 <p>(2) 地域防災拠点・自治会町内会単位の防災訓練の推進 地域防災拠点や自治会町内会における防災訓練の参加者増加や訓練メニューの多様化を図る取組支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点運営委員会連絡協議会（5月8日：ウィリング横浜） ・要援護者（障害者）が参加できる防災啓発イベントの実施（7月22日：日野中央公園）来場者 250 人 <p>(3) 防災講演会の実施（5月14日）来場者 200 人 神奈川新聞社「減災新聞」担当の渡辺記者を講師に招き、区民の共助意識の促進を図る防災講演会を実施し、自治会町内会や地域防災拠点をはじめとする、各種団体のさらなる取組みへの足掛かりとする。</p> <p>(4) 家具転倒防止の推進 震災時に在宅避難ができるように、防災5箇条を掲載した耐震パッドを作成し、防災講演会や各種イベント等で配布して啓発。</p>	<p>総務課</p> <p>総務局区配付事業にて実施</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 事業者との連携強化事業 【予算額：171、決算額：145、差引額：26】 防災対策連絡協議会を開催し、区内の関係機関等との横断的な防災・減災の取組を推進。 ・区防災対策連絡協議会：6月28日（出席者70人）</p> <p>3 災害対策本部機能促進 【予算額1,550、決算額：1,541、差引額：9】 (1) 発災後の区内の被害を想定した区災害対策本部運営訓練を実施し、区本部各班での活動及び連携を強化。 (2) 区の職員が効果的に活動できるよう、機材や物資の備蓄を推進。</p>	
<p>2 災害時も地域で見守り推進事業</p> <p>H30 予算額：1,000 H30 決算額： 774 差引額： 226</p>	<p>いざという時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者への支援が円滑に行われるよう、対策を検討・実施。 「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとともに、各地域の特性に応じ、要援護者を把握し見守るつながりづくりを支援。 災害時要援護者支援に取り組もうとする地域に対する行政からの名簿提供や取組の周知を行うほか、次の事業を実施。 (1) 災害に強いまちづくり事業で行う防災講演会において、神奈川新聞社「減災新聞」担当の渡辺記者を講師に招き、災害時の要援護者支援のために日頃から地域でできる活動について啓発。 ・防災講演会（5月14日）来場者200人 (2) 障害者団体等と協働でプロジェクトを開催し、災害時の障害者への具体的な支援対策を検討・実施。 ・これまでに作成した広報物を活用し、災害時の要援護者支援に関する啓発とともに「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信。 (3) 要援護者の受入訓練や、地域防災拠点と連携した福祉避難所の開設訓練を実施（9月～1月）。 ・要援護者の訓練参加促進や福祉避難所と連携した要援護者受入訓練等に取り組む拠点・施設の拡充を呼びかけ 区防災対策連絡協議会（6月28日：ウィリング横浜） スマイリングフェア（7月22日：日野中央公園）</p>	<p>福祉保健課 総務課 高齢・障害支援課 健康福祉局区配付事業にて実施</p> <p>再掲1 災害に強いまちづくり事業-1(3)</p> <p>再掲1 災害に強いまちづくり事業-1(2)、2</p>
<p>3 地域福祉保健活動推進事業</p> <p>H30 予算額：3,063 H30 決算額：2,744 差引額： 319</p>	<p>地域の皆さまと策定した「第3期港南ひまわりプラン」の目標である「一人一人がつながり、お互いに支えあえるまちをみんなで育てる」ために、「見守り・支えあい」の取組を進め、区民の皆さまが地域の中でつながり、いつまでも生き生きと暮らせる地域づくりを推進。</p> <p>1 港南ひまわりプランの推進 【予算額：2,525、決算額：2,494、差引額：31】 区民の皆さま、活動団体、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所等が協働して、ひまわりプランに掲げた目標や取組を踏まえた活動を推進。地区別計画の活動や地域課題の解決に向けては、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所の関係職員がチームで取組を支援。</p>	<p>福祉保健課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>また、第3期港南ひまわりプランの中間年（3年目）であるため、中間振り返りを実施。</p> <p>(1) 港南区地域福祉保健推進協議会（3回） 第1回 6月21日 第2回 12月6日 第3回 2月14日 区内の保健、医療、福祉関係団体の代表者が集まり、区の福祉保健施策やプランの方向性・取組状況について意見交換を実施。</p> <p>(2) 見守り・支えあいの推進 ア 見守り協力事業者の取組推進 地域のお店や配達・配送事業者に日頃から「あいさつ」や「声かけ」をきっかけにした、ゆるやかな見守りの協力を呼びかけ。協力事業者には、区内の障害者作業所の協力で、障がいのある人の作品を取り入れたステッカーを配布。 また、事業者向けの通信を発行（9月、3月）。 3月末現在登録事業者数：300事業者 イ 「ひまわりホルダー」の普及・啓発の支援 区内の全地域ケアプラザの見守りの取組「ひまわりホルダー」（※）の区民や事業所などへの普及・啓発支援。 （※）地域ケアプラザの登録番号が記載されたホルダーを身に着けることにより、高齢者の徘徊や外出時の事故の際に、警察・救急等がケアプラザに身元や緊急連絡先などを確認できる、「万が一のお守り」の取組。3月末現在登録件数：3,663件 ウ 見守りリーフレットの作成 日常生活の中の「ちょっとした気づかい」が見守りにつながることなどを発信。（5月）《新規》</p> <p>(3) 「しゃべっチャオ」（※）の開催 ひまわりプランの推進に向けて、区民の皆さまによる意見交換を実施。 開催時期：9月30日（区役所） （※）港南区全体の活動や課題の共有を目的に、区民の皆さまによる、15地区の地区別計画の取組状況や区計画の8テーマに沿った意見交換の場。</p> <p>(4) 活動団体への助成 ア 区計画の分野別4テーマ（※）に沿った活動への助成（港南ひまわりプラン応援補助金） 補助金交付団体：10団体 （※）「健康づくり」「高齢者」「障がい児・者」「子ども・青少年」 イ ボランティア団体の活動紹介や交流を行う「ボランティアフェスティバル」の開催経費の一部を補助。 開催時期：11月18日（港南中学校） 参加者数：約800人</p>	<p>市民団体等への補助</p> <p>区社会福祉協議会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>ウ 障害者相互間や健常者との交流を深める「障害者ふれあいスポーツ交流会」の開催経費の一部を補助。 開催時期：10月14日（港南中学校） 参加者数：約380人</p> <p>2 地域ケアプラザ運営推進費 【予算額：100、決算額：25、差引額：75】 地域ケアプラザの円滑な運営の支援。</p> <p>3 災害医療対策費 【予算額：438、決算額：225、差引額：213】 災害医療合同訓練、情報受伝達訓練を通し、区内医療関係団体、災害拠点病院等と連携した、更なる災害時医療体制の整備、充実。 ・災害医療連絡会議（3回） 第1回 6月21日 第2回 10月4日 第3回 12月13日 ・災害医療合同訓練（10月20日） ・災害拠点病院、災害時救急病院等との情報受伝達訓練 （7月、9月、11月、1月、3月）</p>	<p>区障害者団体連絡会への補助</p>
<p>4 安全安心まちづくり推進事業</p> <p>H30 予算額：7,432 H30 決算額：7,056 差引額：376</p>	<p>「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を目指し、各種団体や関係行政機関が連携して、地域の主体的な活動を推進。</p> <p>1 安全安心まちづくり推進協議会活動 【予算額：700、決算額：793、差引額：△93】 交通安全や防犯、防火・防災などに取り組む自治会町内会をはじめとする各種団体と、警察署や区役所などの行政機関で構成される「港南区安全安心まちづくり推進協議会」の活動を推進し、総合的なキャンペーン等を展開。 ・総会：5月21日（区役所） ・キャンペーン：7月19日（上永谷駅前）、 12月3日（上大岡駅） ・安全安心まちづくり旬間出発式：10月10日 ・年末年始特別警戒出陣式：12月3日 ・港南区安全安心まちづくり表彰式： 31年3月14日</p> <p>2 地域防犯活動の推進 【決算額：4,320、予算額：4,289、差引額：31】 (1) 自主的な防犯活動支援 ア 地域の防犯活動団体に対して、活動費用の一部を助成することで、地域の自主的な防犯活動が継続的かつ効果的に行えるよう支援。 イ 地域の防犯活動団体と港南警察署・区役所との合同パトロールを実施：10月、11月に実施。</p>	<p>地域振興課</p> <p>自主防犯活動団体への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) 子どもの見守り安全対策</p> <p>ア 防犯寺子屋(出前防犯講習)：4月～12月 地域で防犯活動に取り組む団体が、区内小学校で各学年に応じた誘拐防止、万引き防止等の講習を実施。(21校、計50回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生は全21校で実施 <p>イ 地域子どもの安全対策協議会の実施 区内小学校(21校)に設置されている「地域子どもの安全対策協議会」に事業補助金を交付。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域子どもの安全対策協議会 危険箇所改善要望及び補助金交付説明会を実施：4月25日 ・協議会において、地域と行政、関係機関が、現場の問題点や改善の方向を共有し、課題解決に向けた話し合いを実施。 <p>ウ 港南ひまわり83(ハチサン)運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登下校の時間(午前8時・午後3時)に合わせた見守り運動の推進。 <p>3 交通安全対策 【予算額：1,680、決算額：1,366、差引額：314】</p> <p>(1) スクールゾーン対策 「スクールゾーン」の路面標示や電柱巻標識の設置、老朽化した通学路標識の撤去など、児童の交通安全対策を進めるとともに、港南警察及び港南交通安全協会が実施する「はまっ子交通安全教室」に協力。</p> <p>(2) 高齢者の交通安全対策 高齢者の交通事故が増加する中、研修会や参加・体験型の「ドライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけでなく、地域で「事故を起こさない」「事故を起こさせない」交通安全の担い手となれるよう、交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港南区交通安全シルバーリーダー連絡会総会：6月13日(ウィリング横浜) ・シルバードライビングスクール：9月13日(京急上大岡自動車学校) ・シルバーリーダー研修会：10月5日(神奈川県警察) ・高齢者交通安全教室：10月24日(京急上大岡自動車学校) ・区研修会：31年2月1日 <p>4 消費生活推進員事業 【予算額：732、決算額：608、差引額：125】</p> <p>(1) 消費者被害未然防止や、安全で快適な消費生活の推進を目指して活動する消費生活推進員の地区活動を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活推進員地区活動助成金を交付(14地区) <p>(2) 消費生活推進員の活動を広く知らせるため、「消費生活推進員だより」を発行</p>	<p>各小学校地域子どもの安全対策協議会への補助</p> <p>港南区消費生活推進員各地区の会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
5 地域カステップ アップ事業 H30 予算額：3,036 H30 決算額：2,896 差引額： 140	<p>減災や見守りなど、自治会町内会の様々な活動がより円滑に進むよう、必要な情報の提供や会長・役員表彰などを実施。</p> <p>1 自治会町内会会長、役員の方への説明会等の開催 【予算額：60、決算額：340、差引額：△280】 (1) 新任自治会町内会長・役員の方対象の講習会の開催 新任の自治会町内会長及び役員の方を対象に、ごみや道路、公園、防犯、防災などの地域生活に密着した問題や不安の解消に役立つ講習会を開催。現役の自治会長を招き、地域活動におけるアドバイスや新任会長の不安を聞くなど、参加者同士の意見交換を実施。 ・開催日：6月9日（区役所） （34 団体 40 名参加） (2) 補助金説明会、個別相談会の開催 仕事等で平日に区役所に来られない会長・役員の方を対象に、休庁日に補助金に関する説明会・個別相談会を開催。 ・開催日：5月12日（区役所） （補助金説明会：32 団体 47 名参加 個別相談会：10 団体参加 うち6 団体申請）</p> <p>2 自治会町内会役員表彰及び会長感謝会の開催（区長表彰） 【予算額：1,599、決算額：1,430、差引額：169】 自治会町内会役員の方々の、長年にわたる地域活動に対する表彰と、自治会町内会会長の方々の日頃の活動に対して感謝の意を表す感謝会を同時開催。 ・開催日：31 年3月7日</p> <p>3 区制 50 周年に向けた啓発 【予算額：150、決算額：145、差引額：5】 区制 50 周年をより広く周知し、区民の意識醸成をはかるため、50 周年を記念する啓発物品の作成、配布を実施。</p> <p>4 広報物等の仕分運搬 【予算額：655、決算額：564、差引額：91】 行政から自治会町内会へ配布されるチラシ・ポスター等を一括して届けることで、配布時期を統一し、自治会町内会の負担を軽減。</p> <p>5 商店街振興 【予算額：572、決算額：417、差引額：155】 (1) まちゼミの開催 店主が講師となり、プロの技や専門知識を無料で教える少人数講座「まちゼミ」について、商店街主体の開催を支援。 ・開催期間：11 月 1 日～11 月 30 日</p>	地域振興課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) 区の花ひまわりを活用した商店街振興 「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールを、港南区商店街連合会と共催で開催。商店街や駅などに作品を展示し、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表彰式：11月3日 ・作品展示（区内商店街など）：12月11日 ～31年2月28日 	
<p>6 安全で快適な生活推進事業</p> <p>H30 予算額：1,360 H30 決算額：1,022 差引額： 338</p>	<p>区民が安全で快適な生活を送れるよう、生活環境に起因する課題（食の安全・動物の適正飼育・ハチ対策等）の解決に向けた支援を推進。</p> <p>1 食の安全推進事業 【予算額：510、決算額：464 差引額：46】</p> <p>(1) 大規模食中毒の発生を予防するために、立入調査や講習会を実施。</p> <p>ア ノロウイルス等による食中毒予防のため、社会福祉施設等を対象に、衛生点検や講習会（健康づくり係共催）を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月～31年2月（約250施設） イ 小学校給食施設の一斉点検を実施。 ・6月～7月（22校） <p>(2) 肉による食中毒を予防するため、飲食店等を対象に立入調査を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月～31年2月 <p>(3) 食の安全・安心を推進するために、消費者や事業者等への効果的な情報提供。</p> <p>ア 区民や事業者を対象に、講習会等を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食中毒予防キャンペーン（8月1日 高島屋港南台店前） ・講習会（通年） イ デジタルフォトフレームを利用した動画や写真による啓発を窓口にて実施（食中毒予防のための正しい手洗い方法等）。 ウ 地域の行事で食品を提供する時の相談・啓発。 <p>2 動物の適正な飼育啓発事業 【予算額：585、決算額：396 差引額：189】</p> <p>(1) 犬の飼い方講習会等 犬を飼い始めた飼い主や、犬のしつけで悩んでいる飼い主を対象とした、しつけ方等の講習会を実施（11月6日、68名）</p> <p>(2) 猫に関する講習会等 猫を飼育している方を対象に、猫の屋内飼育に関する講習会を開催。（9月29日、123名） また、飼い主のいない猫を増やさない取組の推進支援。</p> <p>(3) 長寿動物の飼い主表彰式 犬猫等の動物を長年飼育してきた優良飼い主を、他の飼い主の模範として表彰。（9月21日、対象者199名）</p>	<p>生活衛生課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(4) 動物連絡会との協働 港南区動物連絡会（獣医師会、動物適正飼育推進員、自治会、保健活動推進員、学校等）との協働により、啓発用リーフレットの作成（1月発行、2,000部）。</p> <p>3 災害時のペット同行避難支援事業 【予算額：230、決算額：150 差引額：80】 災害時には、地域防災拠点にペットと共に避難する事例が想定されるため、地域の方が安心して避難できるよう、ペット同行の避難訓練を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 地域防災拠点運営委員会連絡協議会でペット同行避難を提案。（5月8日） • 地域防災拠点の避難訓練等で、拠点に応じた訓練プログラムを支援（拠点6か所で実施）。 • 獣医師会と協働で作成した、災害時ペット手帳、動物病院マップを活用した啓発 <p>4 ハチ対策事業 【予算額：30、決算額：0 差引額：30】 比較的危険性の少ないアシナガバチを対象に区役所で駆除機材を貸出し、ハチの種類や巣の見分け方について広報を実施。</p> <p>5 動物保護管理事業 【予算額：5、決算額：12 差引額：△7】 狂犬病予防等に係る消毒薬等の購入</p>	

2 一人ひとりが自分らしく元気に暮らせるまちづくり

【決算額：16,356千円、予算額：15,294千円、差引額：1,062千円】

様々な事業・団体が連携して、健康づくりや介護予防に取り組みます。また、スポーツや文化などの活動機会を創出するとともに、地域包括ケアシステムの構築を進め、高齢者も障害者も、誰もが安心して暮らせる元気なまちづくりを進めました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>7 健康アクションこうなん5推進事業</p> <p>【重点】 H30 予算額：5,340 H30 決算額：5,140 差引額：200</p> <p>《健康アクションこうなん5》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あるこう！毎日 ・たべよう！野菜 ・まもろう！歯 ・なくそう！たばこの煙 ・やすもう！しっかり <p>*そして…受けよう！ がん検診と健康診断</p>	<p>「健康アクションこうなん5」の取組を進め、生活習慣病の予防につなげるために、地域や企業へ出向き、運動習慣や食生活の改善などの啓発を実施。</p> <p>働き・子育て世代に対しては、「健康経営」(※)の取組を進めます。加えて、がん対策も推進。</p> <p>(※)従業員の健康増進を、人的な資本に対する投資として捉える考え方</p> <p>1 「あるこう！毎日」推進事業 【予算額：1,313、決算額：1,112、差引額：201】 ウォーキングマップやウォーキングポイント事業を活用し、運動習慣を啓発。 新たに区内クリニック(12か所)にウォーキングマップを配架。 港南ふれあいウォーキング 食生活等改善推進員他5団体(※)が連携して、高齢者や障害者にも配慮したウォーキング企画を検討。 ・11月18日実施、387人参加 (※)保健活動推進員、スポーツ推進委員、青少年指導員、シルバークラブ連合会、障害者団体連絡会</p> <p>2 「たべよう野菜！」推進事業 【予算額：496、決算額：667、差引額：△171】</p> <p>(1)中学生の食育講座 朝食を抜きがちな中学生を対象に、正しい食習慣の啓発を実施。 ・区内中学校7校841人に実施</p> <p>(2)野菜たっぷりパン及び弁当の企画・販売 区内障害者施設で企画したパン及び弁当作りを通じて、障害者自身も含め、野菜を摂ることの大切さを考えてもらう。 ・4事業所と連携し、6月中14回販売実施</p> <p>(3)障害者向けリーフレット作成 偏食がちな区内障害者を対象に、野菜を取るなどバランス良い食事の大切さを知ってもらうために、リーフレットを通じて、食育を推進する。《新規》 ・リーフレット素案について、日野中央高等特別支援学校の学生の意見を聴取(7月12日、12月13日)</p>	<p>福祉保健課 地域振興課 区政推進課 高齢・障害支援課</p> <p>健康福祉局区配付事業にて実施</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 「まもろう！歯」推進事業 【予算額：426、決算額：425、差引額：1】 親子の歯の健康教室として 14 か月以下の子どもとその保護者を対象に、健康に過ごすための基礎となる口腔ケアの支援講座を実施。 ・毎月1回、12回実施（319人）</p> <p>4 「がん対策と健康診断」推進事業 【予算額：1,165、決算額：969、差引額 196】 (1) 区内小学校 6 年生向けに喫煙対策として出前講座を実施。併せて 31 年度に全小学 6 年生で使用する教材として、喫煙防止リーフレットを作成。《新規》 ・区内 3 校の小学校で実施（279 人） その他中学校 2 校で実施（251 人） ・喫煙防止教材検討会（6 月 28 日、8 月 30 日、2 月 7 日） ※日野南小学校（10 月 24 日）の出前講座で、検討会で協議された教材を用いて試行実施。 (2) 働き・子育て世代の方でも、区役所の肺がん検診が受けやすくできるように、申し込みのインターネット受付や一時保育の取組を実施。《新規》 ・7 月 20 日 他 4 回実施 区内全小学性の保護者向けのチラシに QR コードを載せ、簡単にスマートフォンから申込みできる先行予約の取組を実施。肺がん検診が未受診の 40 歳～50 歳の方 52 人が検診を受診（一時託児希望 3 人）。</p> <p>5 「やすもう！しっかり」推進事業 【予算額：24、決算額：23、差引額：1】 唾液アミラーゼモニターを活用し、出前講座等でこころの健康を周知。</p> <p>6 働き・子育て世代の健康づくり 【予算額：1,601、決算額：1,616、差引額：△15】 (1) 区役所と関係が薄くアプローチができていなかった働き世代への健康づくりを進めるため、区内企業の健康経営の取組を推進。 ・6 月からの横浜健康経営認証制度の応募開始に合わせて勸奨を実施し、区内 24 事業所が認証 (2) 4 か月児健診時に、妊娠中の健診で尿糖（+）の記載のある母親に対し、糖尿病予防のために正しい知識の普及と相談を実施。 ・毎月 2 回、22 回実施 (※) 妊娠中に妊娠性糖尿病と診断された方は、通常の人よりも、糖尿病になるリスクが約 7 倍。</p>	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考																		
	<p>7 出前講座・健康相談 【予算額：228、決算額：228、差引額：0】 (1) 地域や企業へ出向いて、保健活動推進員などの関係団体や区の様々な事業と連携し、幅広い世代に対して健康づくりの啓発を実施。 ・年52回実施(1,475人) (2) 保健師・栄養士・歯科衛生士による個別相談及び指導。 ・年24回実施(69人)</p> <p>8 区内企業との健康づくり啓発協働事業 【予算額：87、決算額：100、差引額：△13】 区内主要駅周辺3か所(上永谷、港南台、上大岡)のスーパー等において、関係団体や地元企業と協働で、働き・子育て世代を中心に健康づくりを啓発。 ・ダイエー港南台店(5月31日、7月20日) ・京急百貨店(6月16日・17日)</p>																			
<p>8 障害者いきいき生活応援事業</p> <p>H30 予算額：1,776 H30 決算額：1,529 差引額：247</p>	<p>障害者と地域のつながり作りを支援することで、障害のあるなしに関わらず住みよい地域づくりにつなげていくため、障害理解に関する啓発や当事者への余暇支援、区内障害者施設の活動促進等を実施。</p> <p>1 障害児・者への支援 【予算額：1,676、決算額：1,429、差引額：247】 (1) 障害に対する正しい知識の普及と理解の促進を図るため、地域の人向けに精神障害に関する出前講座を計6回開催。(7月～31年3月) また、主に発達障害の障害特性の理解を目的としたポスターを、駅(京急上大岡駅、区内地下鉄4駅)や商業施設(京急百貨店、港南台バース)、病院の待合室、学校などに掲示することで、障害理解啓発を推進。 (2) 夏休み期間中の学齢障害児の居場所、及び保護者と民生委員と顔合わせの場を提供(通称：なつっこ)。ボランティアを募り、プール遊びや料理体験等を実施するとともに、保護者と民生委員との顔合せ・交流の機会(「お茶べりタイム」)を提供。</p> <table border="1" data-bbox="563 1691 1198 2027"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>会場</th> <th>参加者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月30日</td> <td>東永谷CP</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>8月1日</td> <td>港南台ひの特別支援学校</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>8月2日</td> <td>港南中央CP</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>8月3日</td> <td>日野南CP</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>8月6日</td> <td>野庭CP</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>	日付	会場	参加者数(人)	7月30日	東永谷CP	22	8月1日	港南台ひの特別支援学校	64	8月2日	港南中央CP	32	8月3日	日野南CP	19	8月6日	野庭CP	25	<p>高齢・障害支援課</p> <p>港南区社会福祉協議会への補助</p>
日付	会場	参加者数(人)																		
7月30日	東永谷CP	22																		
8月1日	港南台ひの特別支援学校	64																		
8月2日	港南中央CP	32																		
8月3日	日野南CP	19																		
8月6日	野庭CP	25																		

事業名 予算額：千円	事業の内容			備考	
	8月8日	下永谷CP	45		
8月9日	日野南CP (未就学児対象)	16			
8月17日	横浜医療福祉 センター港南	45			
合計		268			
<p>・冬休みにも居場所、体験型活動の機会を提供（通称：ふゆっこ：12月26日 港南台ひの特別支援学校） 参加者：約150名</p> <p>(3) 地域ケアプラザ、民生委員、ボランティア等、地域が主体となって実施する障害児の余暇支援事業に助成。（日限山地域ケアプラザ等）</p> <p>(4) 知的障害者が仲間づくりや社会参加を広げるための事業（青年学級事業）に助成。 ・毎月第1・3水曜日、第2・3土曜日（さわやか港南）</p> <p>(5) 区内の支援機関等で組織する自立支援協議会を運営し、重症心身障害児者含め、障害のある方が地域で安心して生活できるように、支援者向けの研修や一般向けの障害理解啓発講座等を実施するとともに障害者が地域へ参加していくことを支援。</p> <p>(6) 障害者が地域で気軽にスポーツに参加できる環境づくり。 ・グランドゴルフを通じた区内障害者施設と、シルバークラブとの交流の機会の提供。</p> <p>(7) もしもの際の見守りツール、「障害者版ひまわりホルダー」の導入。 ・区内10事業所が利用を希望される方を対象にモデル実施（6～8月） モデル実施利用者数：145名（平成30年8月1日現在） ・1月から対象を区内の希望事業所に拡大し、本格実施</p> <p>(8) 区人権啓発講演会（テーマ：障害者差別解消法）の会場における障害者施設の活動紹介、ボランティア募集の取組の実施</p> <p>2 障害者の社会参加支援 【予算額：100、決算額：100、差引額：0】</p> <p>(1) 障害のある方が製作した作品やパン等の販売会（区役所等）を通して、やりがいの創出及び地域社会への参加・理解を促進。</p> <p>(2) 区内商業施設や区主催イベントの場での販売会の実施 ・こうなん来夢 京急百貨店店頭販売会 6月12日 港南台バース販売会 11月6日 港南区人権啓発講演会 12月18日</p> <p>(3) 区内障害者施設で企画したパン作りを通して、障害者自身も含めて野菜を摂ることの大切さを考えてもらうとともに障害理解を推進。</p>					
<p>港南区社会福祉協議会への補助</p> <p>たまり場「ちよいとさわやか」実行委員会への補助</p>					
<p>こうなん来夢運営委員会への補助</p> <p>再掲7健康アクションこうなん5推進事業-2(2)</p>					

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>9 高齢者元気応援事業</p> <p>H30 予算額：1,709 H30 決算額：1,662 差引額： 47</p>	<p>地域で介護予防に取り組む団体や医療・介護に携わる多職種との連携を深め、認知症や在宅医療の普及啓発を行うことで、高齢者が自分らしい生活を継続できる地域づくりを支援。</p> <p>1 地域みんなで介護予防 【予算額：129、決算額：153、差引額：△24】 介護予防等に取り組む関係機関との意見交換、研修会の実施。 7月31日 元気づくりステーション交流会 17団体56名 11月2日 認知症予防講演会（区配事業で対応） 3月27日 テーマ：生活困窮など支援につながりにくい住民に対する介護予防事業の展開について 講師：菱沼 幹男（日本社会事業大学）</p> <p>2 認知症高齢者の見守り強化事業 【予算額：530、決算額：404、差引額：126】 (1) 認知症見守りリーフレット作成《新規》 認知症の正しい理解と具体的対応法についてわかりやすく記載したリーフレットを作成し、配布。 12月 6,000部 (2) 認知症の正しい理解を進める講演会の開催 日時：11月7日 場所：ひまわりの郷 講師：落語家 林家 源平氏 参加者：229名</p> <p>3 在宅医療と介護の連携支援 【予算額：930、決算額：985、差引額：△55】 (1) 医療と介護の多職種が運営する自主活動グループ医福ネットの研修企画等支援 心房細動と心原性脳塞栓症 4月19日 141名 多職種を知る交流会 10月18日 186名 精神疾患を持つ方への関わり方 2月28日 (2) 区民向け医療機関マップの作成・配布《新規》 12月 6,000部作成・配布開始</p> <p>4 高齢者と子どものふれあい交流事業 【予算額：120、決算額：120、差引額：0】 高齢者が地域の子どもたちと行事等を通し触れ合うことで、高齢者の生きがいを高めるとともに青少年の健全育成を図る。</p>	<p>高齢・障害支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>10 地域スポーツ応援事業</p> <p>H30 予算額：4,010 H30 決算額：4,010 差引額： 0</p>	<p>誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及とともに、身近な地域で多世代が楽しめる様々なスポーツ活動を支援し、地域における健康づくりや仲間づくりを推進。またオリンピック・パラリンピック機運醸成の取組を各事業を通じて推進。</p> <p>1 第40回港南区健康ランニング大会・港南区制50周年記念連合交流駅伝の開催 【予算額：1,700、決算額：1,700、差引額：0】 健康・体づくりや地域交流の場として、広く区民に親しまれている大会を支援。 ・開催：31年1月13日 ・会場：野庭中学校と周辺 ・参加：1,095名 駅伝18チーム</p> <p>2 港南区スポーツ推進委員への支援 【予算額：1,960、決算額：1,960、差引額：0】 地域におけるスポーツ活動を活性化させるため、スポーツ推進委員の活動を支援。 (1)各地区のスポーツ振興(グラウンドゴルフ大会、フジバレーボール大会、ウォーキングなど) (2)横浜市で行われる大規模スポーツイベントの運営スタッフ(沿道警備など)として活躍 (3)地域での活動に必要な技術向上のための研修会 全体研修会(屋内・屋外)を開催。 ・全体研修会(ポッチャ・インディアカ)：7月1日 参加者 104名 ・全体研修会(グラウンドゴルフ)：11月11日 参加者 117名 (4)区民が気軽に楽しむことができる港南区発祥のフジバレーボールをより一層普及するため、300人規模の大会の開催を支援。 ・募集時期：7月～9月 ・開催日：10月8日 参加者 213名 ・会場：港南スポーツセンター (5)誰もが気軽に行え、健康づくりにつながる「ラジオ体操」を区内でスポーツ推進委員と連携し普及。 ・ラジオ体操出張講座実施 ・ラジオ体操講習会への参加促進</p> <p>3 港南区体育協会への支援 【予算額：350、決算額：350、差引額：0】 区内における多様なスポーツ活動をより一層推進するため、港南区体育協会の各種活動(16種目)を支援。 (1)スポーツ普及事業への支援 ・港南区少年野球大会：7月21日～7月29日 ・小学生陸上教室：7月22日 ・スポーツエンジョイフェスティバル：10月27日 (2)スポーツイベント情報紙「レスポールこうなん」の発行(年1回)や研修の実施。</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区健康ランニング大会実行委員会への補助</p> <p>港南区スポーツ推進委員連絡協議会への補助</p> <p>港南区体育協会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
11 地域文化推進事業 H30 予算額： 720 H30 決算額： 670 差引額： 50	身近な地域で文化に触れる機会を広く区民に提供している様々な活動を支援し、地域におけるつながりづくりを推進。 1 文化交流協会支援事業 【予算額：600、決算額：600、差引額：0】 こうなん文化交流協会の活動を支援。 (1) 港南区区民文化祭の開催 ・開催日：11月3日 ・会場：ひまわりの郷ほか (2) 各部会(※)によるイベント・教室を開催。 ※音楽、美術、華道、茶道、民謡舞踊、吟剣詩舞、ダンス、文芸の8部会 2 文化行事支援事業 【予算額：120、決算額：70、差引額：50】 区内で開催される公益的文化行事等の支援	地域振興課 こうなん文化交流協会への補助
12 区民活動・生涯学習支援事業 H30 予算額：2,801 H30 決算額：2,282 差引額： 519	区民の皆さまが地域でいきいきと暮らせるよう、区民活動支援センターとランチ(さわやか港南・港南台タウンカフェ)が「区民活動」や「生涯学習」を支援。 1 講座の開催等 【予算額：1,021、決算額：662、差引額：359】 (1) 区民企画運営講座の支援 区民の皆さまが地域でいきいきと暮らせるよう、自主的な企画・運営講座の開催を支援。 ・6講座(子どもの本の教室、こうなんの歴史探訪、港南ぶらりぶらり、達人から学ぶ大人の外遊び講座、若い世代に伝える「ふるさと永谷の歴史」、思春期の子どもと大人の大丈夫) (2) グループ活性化講座(港南区民企画運営講座交流会) 区民企画運営講座運営委員や区民活動・生涯学習の活動団体を対象に、講座運営に活かすスキルアップを図るための交流会を開催。 ・年3回(6月13日、10月22日、31年2月15日) 2 区民活動支援センター・ランチ事業 【予算額：1,780、決算額：1,620、差引額：160】 (1) こうなん活動フォーラム 区民活動・生涯学習団体が相互に活動紹介、交流することを目的に、団体の交流会等を開催。 ・学び合い交流会：8月29日 ・パネル展：11月26日～30日 (2) 施設交流会 区民利用施設間で、情報交換や連携を深めるため、施設職員を対象に交流会を開催。 ・31年1月28日	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(3) 認知症サポーター養成講座 区内の見守り支え合いの推進を目的に、全地区センター、コミュニティハウス、スポーツ施設スタッフを対象に養成講座を開催。</p> <p>(4) 街のアドバイザー交流会 街のアドバイザーの交流会を開催。 ・7月13日 参加者 19名</p> <p>(5) 情報提供事業 地域ポータルサイト（ひまわりタネット）の運営、区民活動・生涯学習情報紙の発行等。</p>	

3 子ども・青少年が健やかに育つまちづくり

【予算額：20,045千円、決算額：18,571千円、差引額：1,474千円】

安心して子育てができる環境づくりを進めるとともに、子どもの健康づくりを支援しました。また、切れ目のない子育て支援を推進し、地域・学校と連携して、青少年の健全育成や見守り活動を進めました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考																					
13 地域で子育て応援事業 H30 予算額：4,558 H30 決算額：4,086 増△減： 472	<p>安心して子育てができるように、子育ての居場所の運営、保育園と連携した事業を実施。また、育てにくさを感じる子育てについての相談事業等を展開。DV や虐待等困難な問題を抱える家族の支援を実施。</p> <p>1 エリア別子育て支援事業 【予算額：2,561、決算額：2,329、差引額：232】 (1) 子育ての居場所の運営（西部 1 か所） 西部：週3回 午前 10 時から午前 12 時まで開設 【子育ての居場所】</p> <table border="1" data-bbox="472 1048 1235 1151"> <thead> <tr> <th>エリア</th> <th>名称</th> <th>設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西部</td> <td>「あっぷっぷ」</td> <td>市立野庭第二保育園</td> </tr> </tbody> </table> <p>※南部：「わっ！ふる」は、局事業（横浜市親と子のつどいの広場事業）に転換</p> <p>(2) エリア別イベント 区内4エリアで親子のためのイベントを、保育園及び地域・関係団体と協力して年4回実施。</p> <table border="1" data-bbox="472 1330 1251 1783"> <thead> <tr> <th>フェスタ名</th> <th>日時</th> <th>エリア・会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フェスティバル春</td> <td>5月15日 488名参加</td> <td>【上大岡】 港南ふれあい公園</td> </tr> <tr> <td>遊びにおいてよ 七夕まつり</td> <td>7月4日 707名参加</td> <td>【港南台】 港南台中央公園</td> </tr> <tr> <td>フェスティバル秋</td> <td>11月7日 707名参加</td> <td>【上永谷】 野庭中央公園</td> </tr> <tr> <td>フェスティバル冬</td> <td>2月4日 346名参加</td> <td>【港南中央】 港南スポーツセンター</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 子育て当事者支援事業 【予算額：152、決算額：152、差引額：0】 保育園の園庭開故事業の有効的活用・子育てグループ(※)への活動支援を実施し、子育て当事者を支援。 (※) 子育てグループ：主に1歳児以降自主的に活動している親子のグループで、30年度は11グループが活動。</p>	エリア	名称	設置場所	西部	「あっぷっぷ」	市立野庭第二保育園	フェスタ名	日時	エリア・会場	フェスティバル春	5月15日 488名参加	【上大岡】 港南ふれあい公園	遊びにおいてよ 七夕まつり	7月4日 707名参加	【港南台】 港南台中央公園	フェスティバル秋	11月7日 707名参加	【上永谷】 野庭中央公園	フェスティバル冬	2月4日 346名参加	【港南中央】 港南スポーツセンター	こども家庭支援課
エリア	名称	設置場所																					
西部	「あっぷっぷ」	市立野庭第二保育園																					
フェスタ名	日時	エリア・会場																					
フェスティバル春	5月15日 488名参加	【上大岡】 港南ふれあい公園																					
遊びにおいてよ 七夕まつり	7月4日 707名参加	【港南台】 港南台中央公園																					
フェスティバル秋	11月7日 707名参加	【上永谷】 野庭中央公園																					
フェスティバル冬	2月4日 346名参加	【港南中央】 港南スポーツセンター																					

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 育てにくさを感じる子育てへの支援事業 【予算額：1,415、決算額：1,205、差引額：210】</p> <ul style="list-style-type: none"> 発達障害に関する講座(7月23日実施、36名参加) 養育者が育てにくさを感じる子どもについての理解を深めるために、講座を実施。 対象：就園前の子どもを持つ親 ママのためのやさしいトレーニング 30年度は新たに講演会(1回、9月6日)を開催。その中で、より専門的な支援が必要な親子に対して、グループで連続講座(10月6日～11月27日、6回コース、7組(募集定員8組)の親子が参加)を実施。 <p>4 こども家庭専門相談事業 【予算額：430、決算額：400、差引額：30】</p> <ul style="list-style-type: none"> DVや離婚、親権や養育費等について、弁護士による専門相談を実施。平成30年度相談件数28件 	
<p>14 すくすく赤ちゃん子育て事業</p> <p>H30 予算額：1,081 H30 決算額：974 差引額：107</p>	<p>安心して子育てができるよう、親子の心身の健康づくり・地域の育児力の向上を目指し、赤ちゃん教室を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> 0歳児赤ちゃん教室(1歳未満の第1子対象) <p>保健師、助産師、歯科衛生士、保育士等の講話による学習会を開催。地域の保健活動推進員、民生委員、主任児童委員等の協力で実施。</p> <p>町内会館等、区内15会場で開催</p>	<p>こども家庭支援課</p>
<p>15 保育魅力アップ事業</p> <p>H30 予算額：2,321 H30 決算額：2,012 差引額：309</p>	<p>子どもたちが心身共に健やかに成長していくために、保育士のスキルアップにつながる訪問運動指導や「災害時の対応ブック」を活用した防災意識向上などを通じて、地域の子育て支援を推進。また、区内保育所等一覧を作成するとともに、新たに幼稚園一覧(9月)を作成。</p> <p>1 園児の体力向上・健康づくり事業 【予算額：350、決算額：239、差引額：111】</p> <p>公立保育園で訪問運動指導を実施することで、幼児期に必要な多様な動きを身に付けるとともに、園児の事故防止につなげる。</p> <p>また、公民保育・教育施設の連携及び保育の質の向上を目的に訪問運動指導の公開保育を実施。</p> <p>訪問運動指導の効果検証を行うため、全公立園で実施前後に体力測定を実施。</p> <p>2 プチ体験事業 【予算額：102、決算額：74、差引額：28】</p> <p>子どもたちが心身共に健やかに育つよう、地域の親子が公立園でランチ交流や遊びを体験することを通じて、子育てを支援。</p> <p>保護者の負担や悩みを軽減できるよう支援していくとともに、子どもの食事メニューや食べさせ方、子どもが社会性を身につけるための集団生活を体験。</p>	<p>こども家庭支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 保育魅力推進等 【予算額：1,869、決算額：1699、差引額：170】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の親子の来園機会を増やすことにより、子育て支援の充実を図るため、22年度より公立園に導入した地域等への貸出用絵本を充実。 ・フェスティバル等のイベントで区内の保育・教育施設の紹介。 ・区内の保育・教育施設利用者及び地域の子育て世代に対し、災害時の避難場所や連絡先をまとめた「災害時の対応ブック」を活用しPR。 ・新たに区内幼稚園一覧を作成し、保育所入所希望者に情報提供。《新規》(2,000部・9月～) <p>4 公立園保育士の派遣による地域育児支援事業 【予算額：0、決算額：0、差引額：0】</p> <p>地域ケアプラザが行う育児支援事業等に、公立園の保育士を講師として派遣し、地域での育児支援を実施。</p>	
<p>16 「切れ目のない」 子育て支援事業</p> <p>H30 予算額： 450 H30 決算額： 416 差引額： 34</p>	<p>子どもの小学校入学後も安心して仕事と子育ての両立ができるよう、子どもの放課後の居場所（預け先）に関する早期の情報提供や、相談機会の充実等の支援を実施。</p> <p>(1) 小学校就学時健康診断会場における放課後の居場所相談の実施 小学校で実施する就学時健康診断の会場において、保護者が放課後の居場所について相談できるよう、放課後キッズクラブや放課後児童クラブ等のスタッフによる放課後の居場所相談を区内全小学校 21 校で実施。(10月～11月・利用者述べ519人)</p> <p>(2) 学齢期の子育て支援 育てにくさを感じる子ども等に関して、保護者や子どもにかかわる方が、専門的な相談・アドバイスを受けられるよう、「子ども・家庭支援相談」の有効活用を進め、見守り支えあいによる支援を充実。</p> <p>(3) 「港南区放課後まっぴ」の配布 放課後の居場所に関する情報をより多くの方が適切な時期に得られるよう、「港南区放課後まっぴ」を発行、小学校就学時健康診断会場、区役所窓口、区内保育所等にて配布。(5,000部・4月～)</p> <p>(4) 放課後施設利用の子どもに向けた防災の取組 保護者や子どもの防災意識向上促進のため、区役所備蓄食料や防災ガイドを活用した取組を、はまっ子ふれあいスクール・放課後キッズクラブ・放課後児童クラブにおいて実施。(33か所・11月～2月)</p>	<p>こども家庭支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>17 青少年みらい応援事業</p> <p>【重点】</p> <p>H30 予算額：8,075</p> <p>H30 決算額：7,558</p> <p>差引額： 517</p>	<p>港南区の次代を担う青少年の健全育成及び社会参加の機会の創出を、地域・学校と連携して推進。</p> <p>1 青少年健全育成支援事業 【予算額：1,615、決算額：1,485、差引額：130】 青少年が将来に夢や希望を持って成長できる社会の実現に向けた取組を行う「港南区青少年健全育成を推進する会」へ補助金を交付。</p> <p><港南区青少年健全育成を推進する会の事業></p> <p>(1) こども“ゆめ”応援事業 各地区連合が実施する小・中学生が夢や目標を持つきっかけとなるような講演会や体験教室などの事業に対し、補助金を交付。 ・14 団体交付済。</p> <p>(2) 青少年育成研究会 青少年健全育成を推進する会構成団体を対象に、青少年問題の専門家の基調講演と意見交換会を実施。 ・10月6日 港南区役所会議室</p> <p>(3) 港南ひまわり83（ハチサン）運動 外に出る用事を、小学生の登下校時間帯である午前8時と午後3時に行うようにすることで、地域全体で子どもを見守る環境づくりを行う運動を、学校、地域等と連携し推進。 ・啓発ちらしの作成 ・小学生の登下校見守り団体（学援隊等）への缶バッジの配布 37 団体 900 個 ・自治会町内会館掲示用のぼり旗の配布 128 枚 ・地域イベントでの啓発 10月7日 ふれあいフェスタ（日野第一連合） 10月13日 上大岡連合・社協まつり（上大岡連合） 2月3日 子供餅つき大会（野庭ヨッポソグセウ） 3月24日 丸山大ホコ天（丸山台いちよう坂商店会）</p> <p>2 学校・家庭・地域連携事業 【予算額：1,800、決算額：1,800、差引額：0】 各中学校区の学校・家庭・地域連携事業実行委員会が行う青少年健全育成の取組に対し、補助金を交付。 ・10 団体交付</p> <p>3 地域で育て子ども達事業 【予算額：2,460、決算額：2,073、差引額：387】</p> <p>(1) 青少年活動支援事業 ア 区内の青少年関係団体が実施する事業への補助 ・港南区子ども会連絡協議会が実施する事業への補助 ・港南台中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会が実施する事業への補助。</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区青少年健全育成を推進する会（青少年育成に関わる区内71 団体を組織）への補助</p> <p>再掲 4 安全安心まちづくり推進事業-2(2)ウ</p> <p>中学校区学校・家庭・地域連携事業実行委員会への補助</p> <p>港南区子ども会連絡協議会、港南台中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>イ 部活動などの文化・スポーツ活動において、優秀な成績をおさめた区内の児童・生徒を表彰（区長表彰）。 9件表彰</p> <p>(2) ひまわりミュージックフェスタ 子どもたちが音楽を通して仲間づくりや他校との交流を深めることを目的とした音楽祭を開催し、学校外でのダンス・演奏・合唱の発表の場を提供。 ・31年1月19日 横浜女子短期大学ホール ダンス3校 演奏3校（4団体） 合唱6校</p> <p>4 こうなん子どもゆめワールドへの補助 【予算額：2,200、決算額：2,200、差引額：0】 次代を担う子どもたちが夢と希望を持ち、主体性と創造性を持ちながら活動できるよう、地域における世代間交流の場を提供。 ・11月3日 港南ふれあい公園ほか</p>	<p>こうなん子どもゆめワールド 実行委員会への補助</p>

4 住み続けたいまちづくり

【予算額：18,569 千円、決算額：20,155 円、差引額：△1,586 千円】

31 年の区制 50 周年を区民の皆さまとお祝いするための PR や記念事業を実施するとともに、区の花ひまわりを通じた魅力づくり、歩行者の安全に配慮した交通の実現などを推進しました。

また、地域の美化活動や、ごみの減量化に向けた取組を支援しました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
18 こうなんの「エコ活。」推進事業 H30 予算額：2,820 H30 決算額：3,716 差引額：△896	<p>「横浜市地球温暖化対策実行計画」に基づき、区民、事業者、区の協働により、省エネ・脱温暖化の取組を実施。</p> <p>1 イベント等での普及啓発 【予算額：940、決算額：726、差引額：214】 区民のエコに対する意識をより高め、区民一人ひとりが温暖化対策に取り組むためのきっかけづくりとなるよう、イベント等での普及啓発を実施。</p> <p>(1)「遊びにおいてよ！七夕まつり」(7月4日)や「安全安心キャンペーン」(7月19日)、「みんなでエコ活！@イオンフードスタイル港南台店」(11月28日)で節電をPR。</p> <p>(2)小学生とその保護者、放課後キッズクラブのスタッフを対象とした環境学習講座を開催。(9月8日 南台小学校放課後キッズクラブで実施)</p> <p>(3)「こうなん子どもゆめワールド」で港南区地球温暖化対策・ヨコハマ3R夢推進本部員の事業者と連携しエコ活啓発ブースを出店。燃料電池自動車(FCV)「MIRAI(ミライ)」を、舞台装置の電源として活用。(11月3日)</p> <p>(4)横浜市地球温暖化対策推進協議会と連携し、廃食油回収を実施。</p> <p>①「こうなん子どもゆめワールド」で廃食油回収によるカーボンオフセット(※)を実施。(11月3日)</p> <p>②「みんなでエコ活！@イオンフードスタイル港南台店」で廃食油回収を実施。(11月28日)</p> <p>③自治会町内会等における定期回収の導入支援(通年)</p> <p>(※)カーボンオフセット：削減の努力をしても、どうしても排出されるCO2などの温室効果ガスを、他の削減する取組(例：廃食油回収)で埋め合わせること。</p> <p>2 緑化推進 【予算額：180、決算額：161、差引：19】 「緑のカーテン」の普及や、イベントでの花苗配布により、区民による主体的な緑化のきっかけを提供し、区内の緑化を推進。併せて、HP等で取組を紹介し、より多くの区民に啓発。</p> <p>区内の保育園、小学校、中学校27か所にゴーヤの種・苗を配付。区役所及び港南台地域ケアプラザでゴーヤの苗を配布。(5月17日)</p>	区政推進課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 省エネ、節電推進事業 【予算額：1,700、決算額：2,829、差引額：△1,129】 区民利用施設等での省エネ、節電を推進するため、LED照明や人感センサー等省エネ設備への切換えを実施。 上記に加え30年度は、温暖化プラス事業予算1,700千円と併せ、公共施設のLED化を実施。</p>	
<p>19 ヨコハマ3R夢！ 推進事業</p> <p>H30 予算額：1,556 H30 決算額：1,483 差引額： 73</p>	<p>ごみ・資源の削減と脱温暖化を目指し、ヨコハマ3R夢プランに基づき、区民や事業者との協働により3Rを推進。</p> <p>1 ヨコハマ3R夢推進組織の運営 【予算額：106、決算額：80、差引額：26】</p> <p>(1) 港南区地球温暖化対策・ヨコハマ3R夢推進本部総会 区民、区内事業者、行政が取り組む30年度のごみの減量目標、行動目標などを決定。(5月18日)</p> <p>ア 減量目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人1日あたりの排出量：606グラム以下 (前年度比-8グラム) ・港南区での年間総排出量：47,112トン以下 <p>イ 行動目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスの削減 <p>(2) ヨコハマ3R夢推進大会 街の美化、3R夢プランの推進に貢献した区民に対して表彰式の開催。 ・31年3月14日 (安全安心まちづくり協議会との合同開催)</p> <p>2 ヨコハマ3R夢 普及・啓発 【予算額：1,450、決算額：1,403、差引額：47】 3R夢プランを推進するため、資源循環局港南事務所と連携して普及・啓発活動を展開。</p> <p>(1) 地域イベント、商業施設店頭などでの啓発 区民が多数集まる場所でごみの分別相談や、3R夢プラン啓発のためのブースを設置。地域が主催するイベントや区内のスーパー、百貨店などで分別の啓発を行うほか、他課と連携した普及・啓発も展開。新たに消費生活総合センターと協働し食品ロス削減の啓発講座を12月に開催 実施33回</p> <p>(2) 子ども向け3R夢学習 保育園や小・中学校での授業として、3R夢プランを始めとした環境学習を実施。</p> <p>ア 保育園や小・中学校での出前教室 実施25回</p> <p>イ こうなん子どもゆめワールドで、小学生がごみの分別を啓発</p> <p>(3) リユース情報掲示板の運営 家庭で不要となった品物を区民間でリユース(再使用)するための情報掲示板を運営。</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>20 うるおいのある 美しい街づくり事業</p> <p>H30 予算額：4,998 H30 決算額：4,639 増△減： 359</p>	<p>区民、地域団体と関係行政機関が協働し、不法投棄や散乱ごみの無い、花と緑のある美しい街づくりを推進。また、誰もが参加できる身近な地域活動としての清掃・美化活動を推進。</p> <p>1 街のクリーンアップ事業 【予算額：2,140、決算額：2,023、差引額：117】 (1) 港南台、上永谷駅周辺清掃 区内の障害者福祉施設に委託して歩道清掃を実施。 (2) 河川のクリーンアップ 地域団体が主体的に行っている、河川の清掃活動を支援。神奈川県治水事務所や土木事務所などと連携して、水害に対する啓発も実施。 ・笹下川クリーンアップ（5月12日、9月8日） ・平戸永谷川クリーンアップ（5月26日、10月28日） ・大岡川クリーンアップ笹下地区（6月2日） ・大岡川クリーンアップ上大岡・大久保最戸地区（6月2日） ・日野川クリーンアップ（7月21日） (3) ポイ捨て防止等の推進 区内主要駅での環境事業推進委員によるポイ捨て防止キャンペーンの実施。4回実施</p> <p>2 地域美化活動支援事業 【予算額：920、決算額：967、差引額：△47】 各地域で行われている美化活動を支援するため補助金を交付。（15地区）</p> <p>3 フラワーサポーター支援事業 【予算額：460、決算額：410、差引額：50】 公共性の高い場所での、花植えやその維持を行っているフラワーサポーター団体を支援するため補助金を交付。（8団体）</p> <p>4 美化重点地区（上大岡～港南中央駅周辺）対策事業 【予算額：1,478、決算額：1,239、差引額：239】 (1) 上大岡駅周辺清掃 上大岡駅周辺を中心に、鎌倉街道沿いの歩道清掃を委託。 (2) 美化推進員啓発活動 美化重点地区でのポイ捨て防止等の啓発、自動販売機設置状況調査、歩道清掃等を実施。</p>	<p>地域振興課</p> <p>地域美化活動推進組織への補助</p> <p>フラワーサポーター団体への補助</p>
<p>21 みんなでつくる ふるさと港南事業</p> <p>H30 予算額：1,320 H30 決算額：1,220 差引額： 100</p>	<p>将来像「みんなでつくる ふるさと港南」に向け、次世代に引き継げる住みよいまちとするため、世代間交流を行い、ふるさと意識を高める取組を推進。</p> <p>1 ひまわりを通じたつながりづくり 【予算額：850、決算額：728、差引額：122】 (1) ひまわりを、区民との協働で区内各地に栽培することにより「ふるさと港南」のつながり（交流づくり）を推進。</p>	<p>区政推進課 地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<ul style="list-style-type: none"> • 区内の公園や保育園の園庭で、ひまわりを育てることを通じ、公園愛護会等地域の方々と園児の交流を推進。 • 栽培交流により生まれた新たな交流内容を区 HP 等で紹介することにより、他地域での更なる交流を啓発。 <p>(2) ひまわりを活用した“ふるさと”意識の醸成。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ひまわりを通じたつながりづくりを図るため、ひまわりの写真募集を実施し、区の HP や駅等で『ひまわり写真館』として掲載。ひまわりの更なる定着を推進。(7月2日～9月3日募集) • 「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクール【再掲】の作品と『ひまわり写真館』の作品を商店街や駅などに展示し、ひまわりの更なる定着を推進するとともに、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出。 • 区内事業者との協働により、ひまわり柄のオリジナル・ミニタオルを区内の出生児にプレゼントする『こんにちは！港南baby誕生プレゼント』の実施。 4月～31年3月までで1,341人に配付。 <p>2 直売会（ビタミン満菜市） 【予算額：20、決算額：12、差引額：8】 地元港南区産の野菜を知ってもらい、地産地消を推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 複数の農家が交代制で出品 • 夏期及び秋期に実施 (夏期：6月～8月 秋期：10月～12月 計12回実施) 会場：港南区総合庁舎1階区民ホールにて実施 <p>3 まちの魅力発信 【予算額：450千円、決算額：480千円、差引額：△30】 港南区制40周年記念時に作成したまち自慢ガイドブックを区制50周年記念に向けてリニューアルするための作業に着手。《新規》</p>	再掲5地域カステップアップ事業-6(2)
<p>22 都市計画マスタープラン・港南区プラン改定事業</p> <p>H30 予算額： 745 H30 決算額： 790 差引額：△45</p>	<p>港南区プランは平成17年に策定され、その後10年以上経過し、25年3月には港南区プランの上位計画である全市プランが改定されたほか、都市防災の重要性や地球温暖化に向けた取組等、社会状況の変化に対応するため改定を実施。</p> <p>H30.7改定素案を公表し、8月に都市計画審議会へ報告及び市民意見募集を実施</p> <p>意見募集 8月13日～9月14日 素案説明会 8月25日(港南台地区センター) 9月6日(港南区役所)</p> <p>改定素案に対する市民意見をもとに改定原案を作成。 意見募集 31年2月4日～20日</p> <p>今後のスケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> • 31年度 改定案確定・都市計画審議会付議、告示 	区政推進課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
23 歩行者サポート事業 H30 予算額：3,000 H30 決算額：3,278 差引額：△278	地域の要望を踏まえて公道の階段への手すりの設置や補修などを行い、日頃から高齢者等が安心して外出でき、災害時にも安全に通行できる環境を整備。 28年度要望（全延長：257m）は30年度に全て終了。 30年度の手すり設置延長：51m実施（3か所） ※ 別途の道路局配付予算も含む ※ 延長は精査後の数値	土木事務所
24 通学路カラー舗装 化事業 H30 予算額：2,000 H30 決算額：2,900 差引額：△900	歩道がない通学路での歩行スペースの確保や車両の速度を抑制させるため、路側帯のカラー舗装化による交通安全対策を実施。 各小学校で6月から7月に開催した「地域子どもの安全対策協議会」で要望のあった路側帯のカラー舗装化を、危険度や、地域のバランス等も考慮し、実施。 30年度の実施延長：1,921m実施 （新設 1,309m 補修 612m） ※ 別途の道路局配付予算も含む 6月～7月 地域子どもの安全対策協議会 8月～10月 実施箇所の選定、設計 11月～31年3月 工事	土木事務所
25 区制 50 周年記念 事業 【新規】 H30 予算額：2130 H30 予算額：2,129 差引額： 1	港南区制 50 周年記念事業実行委員会による記念式典、記念イベント及び企画事業実施の準備・調整。（記念事業実施期間：31年1月～令和2年3月） <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会、役員会、部会等の開催。 ・50周年の機運を盛り上げるためのPR広報の実施。 	区政推進課 実行委員会 への補助

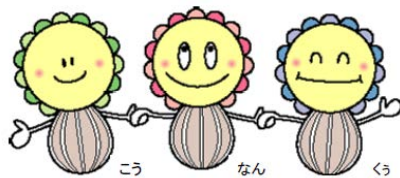
5 正確・丁寧な行政サービスの提供

【予算額：26,693千円、決算額：25,796千円、差引額：897千円】

来庁された皆さま一人ひとりの気持ちに寄り添い、行政サービスを正確かつ丁寧に心を込めて提供することで、「来てよかった」と感じてもらえる区役所づくりを進めました。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
26 こうなん区政推進事業 H30 予算額：2,740 H30 決算額：1,937 差引額： 803	区政に対する区民の関心を高めてもらうため、30年度の「区運営方針」と「区づくり推進費自主企画事業費予算」を掲載した『港南区政の概要』を作成・公表（5月）。	区政推進課
27 広報よこはま・港南区版発行事業 H30 予算額：7,195 H30 決算額：6,840 差引額：355	「港南区を見せる・魅せる」を目標に、区政情報などを区民目線で掲載。区版1面「地域通信」では、区民の表情が見える写真を交えて各地区の地域活動を紹介。 また、読みやすさ・分かりやすさの観点から、「区役所からのお知らせ」とその他のお知らせ（施設からのお知らせ等）を分けて掲載。特集面は、重点事業を中心に分かりやすさを意識し掲載。 ・発行部数：約 90,400 部／月	区政推進課
28 わかりやすい情報提供事業 H30 予算額：3,955 H30 決算額：3,883 差引額： 72	区民生活・防災マップや区 Web サイトなどにより、区政情報や生活に必要な情報を分かりやすく提供。 法的な相談ニーズに応えるために、特別相談を実施。 1 区政情報の提供 【予算額：2,290、決算額：2,240、差引額：50】 施設情報や防災拠点情報などを盛り込んだ区民生活・防災マップを 31 年3月に発行。区民が手続・制度・区政の情報を得やすいよう、区 Web サイトなどを活用し、適時、情報を提供。災害発生時には、避難所開設情報等をツイッターで提供。 2 区民向け相談事業の実施 【予算額：1,665、決算額：1,643、差引額：22】 区民から寄せられる、法律面での専門知識が必要な相談について、身近な区役所で弁護士・司法書士等による特別相談を実施。 ・法律相談：毎週金曜日 13時～16時 毎月第3水曜日 13時～16時 ・司法書士相談：毎月第1火曜日 13時～16時	区政推進課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
29 総合案内充実事業 H30 予算額：2,904 H30 差引額：3,076 差引額：△172	区役所には高齢者や子ども連れの方など、さまざまな方が来庁します。より親切で丁寧な対応を行うために、接客経験豊富な外部スタッフを”ひまわりコンシェルジェ”として配置し、窓口案内を実施。また、コンシェルジェが業務の中で気付いた点等を情報共有することにより、区役所全体の接客改善を実施。	区政推進課
30 快適区役所推進事業 H30 予算額： 9,899 H30 決算額：10,060 差引額： △161	お客様が、区役所や区民利用施設での時間を快適に過ごしていただけるよう、施設の環境整備・改善等を実施。 なお、当該事業費のうち、7,287千円は自動販売機の売上手数料やモニターの広告料などの財源により実施。 来庁者の利便性向上のための環境づくり、窓口環境の改善の取組を実施。 ・点字ブロックの増設、窓口カウンター等の改修など	総務課



あなたの毎日に、エコをプラスしよう。
Yokohamaエコ活。

G30 のその先へ
ヨコハマ3R夢!
ス リ ム

愛あふれる♥ふるさと港南に

2019年10月 港南区は区制50周年を迎えます



令和元年 第3回

区づくり推進横浜市会議員会議

令和元年度
個性ある区づくり推進費の執行状況

令和元年9月4日

港 南 区

愛あふれる♡ふるさと港南に

2019年10月 港南区は区制50周年を迎えます



総括説明書

1 予算の考え方

つながり はぐくむ ふるさと港南

「つながり はぐくむ ふるさと港南」を目指した地域づくりを、地域の皆様と一緒に取り組み進めていきます。令和元年度は、区制50周年記念事業をきっかけにしながら、「見守り・支え合い」のまちづくりを地域の皆様と共有し、「防災・減災」や「健康づくり」が一層広がるよう地域の皆様と一緒に取り組みます。

2 港南区予算 区分別総括表

(単位：千円)

区 分	令和元年度	平成 30 年度	増△減
自主企画事業費	107,178	108,693	△1,515
統合事務事業費	49,730	29,909	19,821
区庁舎・区民利用施設管理費	729,072	719,130	9,942
合 計	885,980	857,732	28,248

3 港南区予算 内訳

自主企画事業費

(単位：千円)

	区 分	予算額 (前年度)	主な事業
1	安全・安心のまちづくり	29,468 (27,030)	・災害に強いまちづくり事業 ・地域福祉保健活動推進事業 ・地域カステップアップ事業
2	一人ひとりが元気に暮らせるまちづくり	17,348 (16,356)	・健康アクションこうなん5推進事業 ・高齢者元気応援事業 ・障害者いきいき生活応援事業
3	子ども・青少年が健やかに育つまちづくり	16,113 (20,045)	・地域で子育て応援事業 ・青少年みらい応援事業
4	住み続けたいまちづくり	30,790 (18,569)	・歩行者サポート事業 ・区制 50 周年記念事業
5	正確・丁寧な行政サービスの提供	13,459 (26,693)	・総合案内充実事業 ・わかりやすい情報提供事業
	合 計	107,178 (108,693)	

(単位：千円)

区 分	予算額 (前年度)	説 明
統合事務事業費	49,730 (29,909)	
統合事務費	30,015 (29,909)	局が定めた一定の条件に基づいて執行する事務費（生活保護事務費などの事務経費）
統合事業費	19,715 (-)	自主企画事業費から分離した各区に共通する事業
区庁舎・区民利用施設管理費	729,072 (719,130)	
区庁舎等	165,531 (162,125)	総合庁舎 土木事務所 行政サービスコーナー（2か所） 区民活動支援センター
地区センター等	184,919 (183,050)	地区センター（5か所）・スポーツ会館（1か所）
青少年施設	8,124 (8,049)	こどもログハウス（1か所）
公会堂	0 (0)	再整備予定（1か所）
区民文化センター	141,117 (139,583)	（1か所）
老人福祉センター	78,117 (77,400)	（1か所）
コミュニティハウス	84,432 (83,043)	（7か所）
区スポーツセンター	44,590 (43,900)	（1か所）
区庁舎・区民利用施設修繕費	7,500 (7,500)	
その他	14,742 (14,480)	国際交流ラウンジ（1か所） 遊び場（7か所）

4 <参考>区局連携促進事業

(1) 港南区役所・公会堂再整備に伴う周辺地域（港南桜道）の整備促進

港南区役所、公会堂の周辺にある「港南桜道」は、鎌倉街道の港南中央駅付近から日野公園墓地へと至る全長約 1.1 キロの坂道で、港南区のシンボルとなる「桜の名所」であるが、樹齢 80 年以上の樹木が多く、老木化に伴う倒木の危険性や、根上がりによる舗装破壊、歩行者や自動車への通行障害が課題のため、再整備を実施中。

(単位：千円)

区 分	令和元年度	平成 30 年度	増△減
区局連携促進事業	17,050	17,050	0

《主な取組》

- ① 整備期間は平成 29 年度から 3 か年を予定、地元町内会との意見交換会等で決定した再整備計画に準じた整備の実施。令和元年度が最終年度。
(令和元年度 歩道 約 250m 14 本、平成 30 年度 歩道 240m 14 本)
- ② 既存の桜を全て伐採、西側に約 2m の歩道を設置。
- ③ 新規植栽のサクラの樹種は、意見交換会で決まった「ヨウコウ」を植栽。
- ④ 植え替えるサクラの本数は、既存のサクラと同数とし、西側歩道に等間隔に植栽。

(2) 緊急時における迅速、確実な連絡体制の構築事業

自助・共助の醸成、地域防災力の向上を図るため、緊急時における様々な情報受伝達手段の一つとして、緊急時情報伝達システム等を活用。地域との効率的・効果的な情報受伝達体制を確立。

(単位：千円)

区 分	令和元年度	平成 30 年度	増△減
緊急時における迅速、確実な連絡体制の構築事業	928	856	72

《主な取組》

- ・ 避難勧告等を発令する際に、連合町内会長や自治会町内会長などへ一括して発信（港南区安全・安心情報メールと同様の内容を配信）することで、迅速に区民に情報伝達を行い、区で情報収集が可能。
- ・ 大型台風の上陸を想定した情報受伝達訓練を実施。訓練により自治会町内会との情報受伝達体制を強化。

5 <参考>地域づくりに関連する主な区配付予算

(1) 元気な地域づくり推進事業

「見守り・支えあい」を基本に「防災・減災」や「健康づくり」などの地域課題の解決や「第3期港南ひまわりプラン」の推進など、区制50周年を契機に地域の活動がさらに充実するよう支援。

また、「協働による地域づくり」の要となる人材を育成する場として、協働の「地域づくり大学校」を実施。累計222名となった卒業生のネットワークと連携して充実した講座運営を実施。

(単位：千円)

区 分	令和元年度	平成30年度	増△減
元気な地域づくり推進事業	4,486	4,985	△499

※令和元年度から協働の「地域づくり大学校」事業を統合

《主な取組》

- ① 地域活動応援補助金で、第3期港南ひまわりプラン地区別計画に基づき地域で進める見守り・支えあいや防災・減災、健康づくりなどの活動や課題解決に向けた取組を支援。(8地区交付済)
- ② 地域ごとに自治会町内会を中心に様々な地域活動者が集い、それぞれの活動や課題について、意見や情報を交換する地区別意見交換会の開催支援。(区内8地区で開催済)
- ③ 区内で地域活動を行う様々な団体の代表者が一堂に集い、活動内容を共有・意見交換する「港南区協働による地域づくり推進協議会」の実施。
(第1回：6月24日、第2回：9月24日 全4回実施予定)
- ④ 区全体で「協働による地域づくり」を進めるため、各地区の取組事例の紹介や次年度の取組テーマや方向性などを共有する「元気な地域づくりフォーラム」を区制50周年事業のフィナーレイベントと位置付けて開催。(令和2年2月15日 横浜女子短期大学にて開催予定)
- ⑤ 港南区社会福祉協議会と地域ケアプラザが連携して実施する、地域活動の新たな担い手を発掘する講座「男のセカンドライフ大学校」を支援。(11月～令和2年1月：全5回実施予定)
- ⑥ 港南区社会福祉協議会や区民活動支援センター、卒業生との連携を強化して地域づくり大学校「学び舎ひまわり」を実施。また、受講生や卒業生との交流会を開催し、受講生・卒業生のネットワークを強化。(9月8日開校 全5講実施予定)

令和元年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業費主要事業

港南区

1 安全・安心のまちづくり

【29,468千円】

向こう三軒両隣に「お互い様」の関係ができ、いざという時に助け合えるよう、地域の防災・減災の取組を支援し、様々な担い手による見守り・支え合いを推進します。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>1 災害に強いまちづくり事業</p> <p>【重点】</p> <p>R元 予算額：7,762</p> <p>H30 予算額：7,653</p> <p>増△減： 109</p> <p>《防災5箇条》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合おう！家族の連絡どうするの？ ・備えよう！最低でも、食料、飲み水3日分 ・圧死から身を守ろう！家具の転倒防止と耐震対策 ・避難時は！電気・ガスの元栓切って ・地震だ！となり近所に声かけて、まずは「いっとき避難場所」 <p>*トイレパックも忘れずに！</p>	<p>港南区「防災5箇条」を具体的に周知しながら、防災・減災対策に対する自助・共助を推進し、災害における被害を軽減。</p> <p>1 地域防災力の向上 【6,212千円】</p> <p>(1) 在宅避難の推進</p> <p><u>食料や飲み水の備蓄に加えて、トイレパックの備蓄や耐震パッドでの家具の転倒防止対策を啓発し、発災時に在宅避難ができる備えを推進。</u></p> <p><u>また、在宅避難の方法をわかりやすく解説した「在宅避難啓発リーフレット」を作成し、区内小・中学校、保育園などに配布</u></p> <p><u>(配布実績：約 36,000 部、増刷：30,000 部)</u></p> <p>広報よこはまにて在宅避難の推進を啓発し、区民全体に向けて周知。</p> <p>(2) 子どもや子育て世代への防災啓発</p> <p>幅広い世代での防災意識促進のため、次世代の防災の担い手になる子どもや子育て世代に対する啓発として、「港南区防災ガイド【中学生編】及び【小学生編】」を配付して活用。加えて、<u>これまで「地震編」のみであった「港南区防災ガイド【小学生編】」を改訂し、新たに「風水害編」を追加。</u></p> <p>また、小学生親子を対象にした市民防災センター等へのバスツアー【ひまわり防災ツアー】を港南消防署の共催により実施。(計6回開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民防災センターコース(8月20日、8月22日) ・防災サイエンスコース(8月23日) <p>(総参加者 221人)</p> <p>(3) 地域防災拠点機能強化</p> <p>地域防災拠点や自治会町内会における防災訓練の参加者増加や訓練メニューの多様化を図る取組を支援、及び資機材等を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点運営委員会連絡協議会の開催(5月28日 ウィリング横浜) ・<u>地域防災拠点の機能や役割等を理解していただけるよう、各地域防災拠点運営委員長等を対象とした研修会の実施。(6月26日 出席者44人)</u> ・地域防災拠点に配備されている資機材の点検・修繕 ・災害時の地域防災拠点と区災害対策本部との通信体制強化のため、災害時にも通信制限のかかりにくい「災害時優先携帯電話」を各地域防災拠点に配備 	<p>総務課</p> <p>総務局区配付事業にて実施</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<ul style="list-style-type: none"> ・暑さ対策等に向けた防災拠点備品（ミストファン）の整備 ・要援護者（障害者）が参加できる防災啓発イベントの実施 <p>(4) 防災講演会等の実施 <u>要援護者や女性の視点を取り入れた「みんなにやさしい避難所づくり」をテーマに防災講演会及びワークショップを開催。</u> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会：5月13日 ひまわりの郷 来場者 160人 ・ワークショップ： <ul style="list-style-type: none"> 7月15日 日野南小学校地域防災拠点 8月11日 芹が谷中学校地域防災拠点 8月25日 港南台第二小学校地域防災拠点 </p> <p>(5) 防災ライセンスリーダーのスキルアップと拠点との連携強化 港南区防災ライセンスリーダーを対象に、「フォローアップ講習」を実施。また、拠点連絡協議会やライセンスリーダー連絡会班長会などにより、互いの情報共有や協力体制を確保。</p> <p>(6) 事業者との横断的な防災・減災の取組を推進 区防災対策連絡協議会を開催し、区内の関係機関等との横断的な取組を推進。 (6月13日 ウィリング横浜 出席者 63人)</p> <p>2 災害対策本部機能促進 【1,550千円】 (1) 発災後の区内の被害を想定した区災害対策本部運営訓練を実施し、区本部各班での活動及び連携を強化。 (2) 区の職員が効果的に活動できるよう、機材や物資の備蓄を推進。</p>	
<p>2 災害時も地域で見守り推進事業</p> <p>R元 予算額：1,250 H30 予算額：1,000 増△減： 250</p>	<p><u>いざという時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者への支援が円滑に行われるよう「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとともに、各地域の取組を支援。</u> 災害時要援護者支援に取り組む地域と協定を締結し名簿の提供を行うほか、次の事業を実施。</p> <p>(1) 防災講演会等の実施 要援護者や女性の視点を取り入れた「みんなにやさしい避難所づくり」をテーマに防災講演会及びワークショップを開催。 <ul style="list-style-type: none"> ・講演会：5月13日 ひまわりの郷 来場者 160人 ・ワークショップ： <ul style="list-style-type: none"> 7月15日 日野南小学校地域防災拠点 8月11日 芹が谷中学校地域防災拠点 8月25日 港南台第二小学校地域防災拠点 </p> <p>(2) 災害時の要援護者支援に関する啓発とともに「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信。</p> <p>(3) 要援護者の訓練参加促進や地域防災拠点と連携した福祉避難所の開設訓練を実施。</p>	<p>福祉保健課 総務課 高齢・障害支援課 健康福祉局区配付事業にて実施</p> <p>再掲1 災害に強いまちづくり事業-1(4)</p> <p>再掲1 災害に強いまちづくり事業-1(3)</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<ul style="list-style-type: none"> 要援護者の訓練参加促進や福祉避難所と連携した要援護者受入訓練等に取り組む拠点・施設の拡充を呼びかけ 地域防災拠点運営委員会連絡協議会の開催 要援護者（障害者）が参加できる防災啓発イベントの実施予定。 	
<p>3 地域福祉保健活動 推進事業</p> <p>R元 予算額：4,445 H30 予算額：3,063 増△減：1,382</p>	<p>地域の皆さまと策定した「第3期港南ひまわりプラン」の目標である「一人一人がつながり、お互いに支えあえるまちをみんなで育てる」ために、「見守り・支えあい」の取組を進め、区民の皆さまが地域の中でつながり、いつまでも生き生きと暮らせる地域づくりを推進。</p> <p>1 港南ひまわりプランの推進 【2,445千円】 区民の皆さま、活動団体、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所等が協働して、港南ひまわりプランに掲げた目標や取組を踏まえた活動を推進。地区別計画の活動や地域課題の解決に向けては、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所の関係職員がチームで取組を支援。 また、<u>次期港南ひまわりプランの検討を開始。（計画年度：令和3～7年度）</u></p> <p>（1）港南区地域福祉保健推進協議会（年3回予定） 第1回 7月4日 第2回 11月7日 第3回 令和2年2月予定 <u>区内の保健、医療、福祉関係団体の代表者が集まり、区の福祉保健施策やプランの方向性・取組状況について意見交換を実施。</u></p> <p>（2）見守り・支えあいの推進 ア 見守り協力事業者の取組推進 <u>地域のお店や配達・配送事業者に日頃から「あいさつ」や「声かけ」をきっかけにした、ゆるやかな見守りの協力を呼びかけ。</u>協力事業者には、区内の障害者作業所の協力で、障がいのある人の作品を取り入れたステッカーを配布。 また、事業者向けの通信を発行。 （9月、令和2年3月予定） 7月末現在登録事業者数：320事業者</p> <p>イ 「ひまわりホルダー」の普及・啓発の支援 <u>区内の全地域ケアプラザ及び区内障害者事業所の見守りの取組「ひまわりホルダー」（※）の区民や事業所などへの普及・啓発支援。</u></p> <p>（※）地域ケアプラザや障害者事業所の連絡先及び登録番号が記載されたホルダーを身に着けることにより、高齢者や障害者の行方不明時や外出時の事故の際に、警察・救急等がホルダーの登録施設に</p>	福祉保健課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>身元や緊急連絡先などを確認できる、「万が一のお守り」の取組。</p> <p>7月末現在 高齢者登録件数：3,865人（9地域ケアプラザ） 障害者登録件数：140人（11障害者事業所）</p> <p>(3)「しゃべっちゃオ」(※)の開催 ひまわりプランの推進に向けて、区民の皆さまによる意見交換を実施。 開催時期：10月5日 (※) 港南区全体の活動や課題の共有を目的に、区民の皆さまによる、15地区の地区別計画の取組状況や区計画の8テーマに沿った意見交換の場。</p> <p>(4)活動団体への助成 ア 区計画の分野別4テーマ(※)に沿った活動への助成（港南ひまわりプラン応援補助金） 補助金交付団体：8団体 (※)「健康づくり」「高齢者」「障がい児・者」「子ども・青少年」</p> <p>イ ボランティア団体の活動紹介や交流を行う「ボランティアフェスティバル」の開催経費の一部を補助。 開催時期：11月17日（港南中学校）</p> <p>ウ 障害者相互間や健常者との交流を深める「障害者ふれあいスポーツ交流会」の開催経費の一部を補助。 開催時期：10月13日（港南中学校）</p> <p>2 地域ケアプラザ運営推進費 【530千円】 地域ケアプラザの円滑な運営の支援。 地域ケアプラザの周知や利用を促進するため、紹介冊子を作成予定。</p> <p>3 災害医療対策費 【1,470千円】 災害医療合同訓練、情報受伝達訓練を通し、区内医療関係団体、災害拠点病院等と連携した、更なる災害時医療体制の整備、充実。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害医療連絡会議（年3回予定） 第1回 6月6日 第2回 10月3日 第3回 12月予定 ・災害医療合同訓練（10月19日） ・災害拠点病院、災害時救急病院等との情報受伝達訓練（9回予定） <p>・「港南たすけ愛バンダナ」(※)を活用し、災害時に自助・共助でできる応急手当の方法や災害時の医療体制を周知。 《拡充》 (※) 応急手当の方法や災害時に医療機関が掲出するのぼり旗の意味などを印字したバンダナ。</p>	<p>市民団体等への補助</p> <p>区社会福祉協議会への補助</p> <p>区障害者団体連絡会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>4 安全安心まちづくり推進事業</p> <p>R元 予算額：8,575 H30 予算額：6,700 増△減：1,875</p>	<p>「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を目指し、各種団体や関係行政機関が連携して、地域の主体的な活動を推進。</p> <p>1 安全安心まちづくり推進協議会活動 【700千円】 交通安全や防犯、防火・防災などに取り組む自治会町内会をはじめとする各種団体と、警察署や区役所などの行政機関で構成される「港南区安全安心まちづくり推進協議会」の活動を推進し、総合的なキャンペーン等を展開。 ・総会：5月17日（区役所） ・キャンペーン：9月5日、12月予定 ・安全安心まちづくり旬間出発式：10月予定 ・年末年始特別警戒出陣式：12月予定 ・港南区安全安心まちづくり表彰式：令和2年3月予定</p> <p>2 地域防犯活動の推進 【5,195千円】 (1) 自主的な防犯活動支援 ア 地域の防犯活動団体に対して、活動費用の一部を助成することで、地域の自主的な防犯活動が継続的かつ効果的に行えるよう支援。 イ 地域の防犯活動団体と港南警察署・区役所との合同パトロールを実施：10月～令和2年1月予定 (2) 子どもの見守り安全対策 ア 防犯寺子屋(出前防犯講習)：4月～12月予定 地域で防犯活動に取り組む団体が、区内小学校で各学年に応じた誘拐防止、万引き防止等の講習を実施。(21校、計52回予定) ・1年生は全21校で実施予定 イ 地域子どもの安全対策協議会の実施(6月～7月) 区内小学校(21校)に設置されている「地域子どもの安全対策協議会」に事業補助金を交付。 ・地域子どもの安全対策協議会 危険箇所改善要望及び補助金交付説明会を実施：4月25日 ・協議会において、地域と行政、関係機関が、現場の問題点や改善の方向を共有し、課題解決に向けた話し合いを実施。 ウ 港南ひまわり83(ハチサン)運動 ・登下校の時間(午前8時・午後3時)に合わせた見守り運動の推進。 ・地域イベント等での啓発。(8月末現在 6回)</p> <p>3 交通安全対策 【2,680千円】 (1) スクールゾーン対策 「スクールゾーン」の路面標示や電柱巻標識の設置、老朽化した通学路標識の撤去など、児童の交通安全対策を進めるとともに、港南警察及び港南交通安全協会が実施する「はまっ子交通安全教室」に協力。また、通学路の安全対策に係るマップの整備、登下校の見守りの啓発を推進。</p>	<p>地域振興課</p> <p>自主防犯活動団体への補助</p> <p>各小学校地域子どもの安全対策協議会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) 高齢者の交通安全対策 高齢者の交通事故が増加する中、研修会や参加・体験型の「ドライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけでなく、地域で「事故を起こさない」「事故を起こさせない」交通安全の担い手となれるよう、交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港南区交通安全シルバーリーダー連絡会総会 5月31日 ・シルバードライビングスクール：9月12日 (京急上大岡自動車学校) ・シルバーリーダー研修会：10月予定 ・高齢者交通安全教室：10月23日 (京急上大岡自動車学校) ・区研修会：令和2年2月7日 	
<p>5 地域カステップアップ事業</p> <p>R元 予算額：3,054 H30 予算額：3,036 増△減： 18</p>	<p>減災や見守りなど、自治会町内会の様々な活動がより円滑に進むよう、必要な情報の提供や会長・役員表彰などを実施。</p> <p>1 自治会町内会運営のサポート 【210千円】</p> <p>(1) 新任自治会町内会長・役員の方対象の講習会の開催 新任の自治会町内会長及び役員の方を対象に、ごみや道路、公園、防犯、防災などの地域生活に密着した問題や不安の解消に役立つ講習会を開催。現役の自治会長を招き、地域活動におけるアドバイスや新任会長の不安を聞くなど、参加者同士の意見交換を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：6月8日 区役所 (26団体34人参加) <p>(2) 補助金説明会、個別相談会の開催 仕事等で平日に区役所に来られない会長・役員の方を対象に、休庁日に補助金に関する説明会・個別相談会を開催。 ・開催日：5月11日(区役所) (補助金説明会：33団体47人参加) (個別相談会：7団体参加うち4団体申請)</p> <p>(3) 自治会町内会区域図更新 各自治会町内会が災害対応や加入促進に使用できる区域図について、変更箇所を調査し、更新発行。</p> <p>2 自治会町内会役員表彰及び会長感謝会の開催(区長表彰) 【1,539千円】 自治会町内会役員の方々の、長年にわたる地域活動に対する表彰と、自治会町内会会長の方々の日頃の活動に対して感謝の意を表す感謝会を同時開催。 ・開催日：令和2年3月5日</p> <p>3 区制50周年に向けた啓発 【150千円】 区制50周年をより広く周知するため、50周年を記念する啓発物品の作成、配布を実施。</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>4 広報物等の仕分運搬 【655 千円】 行政から自治会町内会へ配布されるチラシ・ポスター等を一括して届けることで、配布時期を統一し、自治会町内会の負担を軽減。</p> <p>5 商店街振興 【500 千円】 (1) 区の花ひまわりを活用した商店街振興 「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールを、港南区商店街連合会と共催で開催。商店街や駅などに作品を展示し、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出。 ・表彰式：11月2日 (2) 商店街イベントの広報支援 商店街の活性化を目的に開催される各種商店街イベントについて、情報誌への掲載等を通して広報面から支援。</p>	
<p>6 安全で快適な生活 推進事業</p> <p>R元 予算額：1,647 H30 予算額：1,360 増△減： 287</p>	<p>区民が安全で快適な生活を送れるよう、生活環境に起因する課題（食の安全・動物の適正飼育・ハチ対策等）の解決に向けた支援を推進。</p> <p>1 食の安全推進 【450 千円】 (1) 大規模食中毒の発生を予防するために、立入調査や講習会を実施。 ア ノロウイルス等による食中毒予防のため、社会福祉施設等を対象に、衛生点検や講習会（健康づくり係共催）を実施。 ・5月～令和2年2月（約150施設）予定 イ 小学校給食施設の一斉点検を実施。 ・6月～7月（22校） (2) 肉による食中毒を予防するため、飲食店等を対象に立入調査を実施。 ・4月～令和2年2月予定 (3) 食の安全・安心を推進するために、消費者や事業者等への効果的な情報提供。 ア 区民や事業者を対象に、講習会等を実施。 ・食中毒予防キャンペーン（11月2日） ・講習会（通年） イ 動画による啓発（デジタルフォトフレーム）を窓口にて実施（食中毒予防のための正しい手洗い方法等）。 ウ 地域の行事で食品を提供する時の相談・啓発。</p> <p>2 動物の適正な飼育啓発 【580 千円】 (1) 犬の飼い方講習会等 犬を飼い始めた飼い主や、犬のしつけで悩んでいる飼い主を対象とした、しつけ方等の講習会を実施（11月12日）</p>	<p>生活衛生課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) 猫に関する講習会等 <u>猫を飼育している方を対象に、猫の屋内飼育に関する講習会を開催。(9月21日と令和2年2月予定)</u> <u>飼い主のいない猫を増やさない取組の推進支援</u> • <u>地域猫に関する説明会(実施：1 連合町内会、3 町内会)</u> • <u>手術等支援対象活動組織への登録(実施：1 町内会)</u> • 猫用捕獲器の購入(10台購入済)</p> <p>(3) 長寿動物の飼い主表彰式 犬猫等の動物を長年飼育してきた優良飼い主を、他の飼い主の模範として表彰(10月2日)</p> <p>(4) 動物連絡会との協働 港南区動物連絡会(獣医師会、動物適正飼育推進員、自治会、保健活動推進員、学校等)との協働により、啓発用リーフレットの作成を予定。</p> <p>3 災害時のペット同行避難支援 【582千円】 災害時には、地域防災拠点にペットと共に避難する事例が想定されるため、地域の方が安心して避難できるよう、ペット同行の避難訓練を支援。 • 地域防災拠点運営委員会連絡協議会でペット同行避難を提案(5月28日) • 地域防災拠点の避難訓練等で、拠点に応じた訓練プログラムを支援(通年)。 • <u>災害時用ペットケージを18動物病院へ配備予定。(9月中 各病院2台)</u> • 獣医師会と協働で作成した、災害時ペット手帳、動物病院マップを活用した啓発。</p> <p>4 ハチ対策事業 【30千円】 比較的危険性の少ないアシナガバチを対象に区役所で駆除機材を貸出し、ハチの種類や巣の見分け方について広報を実施。</p> <p>5 動物保護管理事業 【5千円】 狂犬病予防等に係る消毒薬等の購入</p>	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>7 区民活動支援センターランチ運営事業</p> <p>R元 予算額：2,735 H30 予算額：3,486 増△減： △751</p>	<p><u>市民活動・地域活動や生涯学習の自主的な活動をサポートし、地域の担い手の育成や地域の一層の活性化に繋げるため、港南区民活動支援センターを運営。</u></p> <p>1 港南区民活動支援センター運営 【764 千円】 (1) 相談・コーディネート (2) 情報の収集・提供 (3) 機材・会議室等の管理及び貸し出し (4) 交流の場の提供等</p> <p>2 ブランチ運営事業補助金の交付 【1,971 千円】 (1) 港南台タウンカフェ ・地域交流事業（キャンドルナイト、地域元気フォーラム） ・支援センター・ランチ事業（こうなん活動フォーラム、施設交流会） (2) さわやか港南 ・地域交流事業（雑学講座、餅つき、こども落語会） ・支援センター・ランチ事業（こうなん活動フォーラム、施設交流会）</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南台タウンカフェ、さわやか港南への補助</p>

2 一人ひとりが自分らしく元気に暮らせるまちづくり

【17,348 千円】

様々な事業・団体が連携して、健康づくりや介護予防に取り組みます。また、スポーツや文化などの活動機会を創出するとともに、地域包括ケアシステムの構築を進め、高齢者も障害者も、誰もが安心して暮らせる元気なまちづくりを進めます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>8 健康アクションこうなん5推進事業</p> <p>【重点】 R元 予算額：6,968 H30 予算額：5,340 増△減：1,628</p>	<p>「健康アクションこうなん5」の取組を進め、生活習慣病の予防につなげるために、地域や企業へ出向き、運動習慣や食生活の改善などの啓発を実施。</p> <p>働き・子育て世代に対しては、「健康経営」(※)の取組を進めます。加えて、がん対策も推進します。</p> <p>(※)従業員の健康増進を、人的な資本に対する投資として捉える考え方</p>	<p>福祉保健課 地域振興課 区政推進課 高齢・障害支援課</p>
<p>《健康アクションこうなん5》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あるこう！毎日 ・たべよう！野菜 ・まもろう！歯 ・なくそう！たばこの煙 ・やすもう！しっかり *そして…受けよう！ がん検診と健康診断 	<p>1 「あるこう！毎日」推進事業 【1,982 千円】 ウォーキングマップやウォーキングポイント事業を活用し、運動習慣を啓発。 区内クリニックへウォーキングマップを配架。(生活習慣病予防対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに区内クリニック(7か所)にウォーキングマップを配架 <p>港南ふれあいウォーキング 食生活等改善推進員他5団体(※)が連携して、高齢者や障害者にも配慮したウォーキング企画を検討。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月17日 <p>(※)保健活動推進員、スポーツ推進委員、青少年指導員、シルバークラブ連合会、障害者団体連絡会</p> <p>2 「たべよう野菜！」推進事業 【496 千円】</p> <p>(1) 中学生の食育講座 朝食を抜きがちな中学生を対象に、正しい食習慣の啓発を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東永谷中学校(5月28日)、芹が谷中学校(6月18日)、南高校附属中学校(7月18日)実施。ほか3校実施予定 <p>(2) 野菜たっぷりパン及び弁当の企画・販売 区内障害者施設で企画したパン及び弁当作りを通じて、障害者自身も含め、野菜を摂ることの大切さを考えてもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4事業所と連携し、6月中14回販売実施 <p>(3) 障害者向けリーフレット活用 区内障害者を対象に、野菜を取るなどバランス良い食事の大切さを知ってもらうために、事業所を通じて、食育を推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パステル(5月14日)、はばたき(5月24日)、そよかぜの家(5月28日)、ジャンプ(6月4日)、かるがもの家(7月12日)で講座を実施。他3か所でも実施予定。 	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>・日野中央高等特別支援学校の1年生の家庭科でリーフレットを活用。</p> <p>3 「まもろう！歯」推進事業 【438千円】 親子の歯の健康教室として1歳2か月以下の子どもとその保護者を対象に、健康に過ごすための基礎となる口腔ケアの支援講座を実施。 ・毎月1回予定</p> <p><u>4 「がん対策と健康診断」推進事業 【1,124千円】</u> <u>(1)がん検診や特定健診の受診率向上のため、港南区医師会と連携し、受診勧奨を実施。</u> ・検討会を2回開催（第1回：7月3日、第2回：9月2日）。 <u>(2)喫煙対策として全小学6年生向けに副教材を各小学校へ配布し、喫煙防止教育を促進。《拡充》</u> ・港南台第一小学校（7月9日）ほか3校実施予定 ・喫煙防止教材検証会 冬開催予定 <u>(3)働き・子育て世代の方でも、区役所の肺がん検診が受けやすくできるように、申し込みのインターネット受付や一時保育の取組を実施。</u> ・<u>肺がん検診全8回のうち7回分は、広報の工夫や二次元コードを活用した一時保育付き先行予約を実施。</u> ・<u>7月2日実施の肺がん検診は、親子向けイベントチラシに、肺がん検診のご案内を載せ区内全小学校へ配布。</u> （チラシを見たインターネット申込15人、うち13人が肺がん検診の初受診）</p> <p>5 「やすもう！しっかり」推進事業 【24千円】 唾液アミラーゼモニターを活用し、出前講座等でこころの健康を周知。</p> <p><u>6 働き・子育て世代の健康づくり 【2,334千円】</u> <u>(1)区役所と関係が薄くアプローチができていなかった働き世代への健康づくりを進めるため、区内企業の健康経営の取組を推進。</u> ・<u>昨年度末に作成した、健康経営の進め方を分かりやすくまとめた冊子「はじめの一步」を活用し、6月からの横浜健康経営認証制度の応募開始に合わせて勧奨を実施。</u> 新規獲得50事業所目標 ・<u>横浜健康経営認証制度を推進するためのチラシを発行。2回予定《新規》</u> <u>(2)4か月児健診時に、妊娠中の健診で尿糖（+）の記録のある母親に対し、糖尿病予防のために正しい知識の普及と相談を実施。・毎月2回予定</u></p>	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(※) 妊娠中に妊娠性糖尿病と診断された方は、通常の人よりも、糖尿病になるリスクが約7倍となる。</p> <p>7 出前講座・健康相談 【145千円】 (1) 地域や企業へ出向いて、保健活動推進員などの関係団体や区の様々な事業と連携し、幅広い世代に対して健康づくりの啓発を実施。 ・70回予定 (2) 保健師・栄養士・歯科衛生士による個別相談及び指導。 ・20回予定</p> <p>8 区内企業との健康づくり啓発協働事業 【425千円】 区内主要駅周辺のスーパー等において、関係団体や地元企業と協働で、働き・子育て世代を中心に健康づくりを啓発。 ・京急百貨店(8月8日)</p>	
<p>9 障害者いきいき生活応援事業</p> <p>R元 予算額：2,450 H30 予算額：1,776 増△減： 674</p>	<p>障害のある方と地域のつながり作りを支援することで、障害のあるなしに関わらず住みよい地域づくりにつなげていくため、障害理解に関する啓発や当事者への余暇支援、区内障害者施設の活動促進等を実施。</p> <p>1 障害児・者への支援 【1,750千円】 <u>(1) 障害に対する正しい知識の普及と理解の促進を図るため、地域の人向けに精神障害に関する出前講座を合計6回開催。</u> 7月8日 会場：日野南地域ケアプラザ 38人参加 7月22日 会場：日野南地域ケアプラザ 42人参加 (2) 知的障害者が仲間づくりや社会参加を広げるための事業(青年学級事業)に助成。 ・毎月第1・3水曜日、第2・3土曜日予定 (3) 区内在住の障害児者を対象とし、障害当事者及びその家族と民生委員等地域とのつながりの支援を目的とした事業(地域とのつながりを目的とした障害児者支援事業)の支援。 (4) 地域ケアプラザ、民生委員、ボランティア等、地域が主体となって実施する障害児の余暇支援事業に助成。(会場：日限山地域ケアプラザ) (5) ポスターや研修の機会を利用した障害理解啓発の実施 ・区内路線バス(市営、江ノ電、京急、神奈中)車内広告スペースへの啓発ポスター掲載 (掲示期間：4月～令和2年3月末) ※神奈中バスについては9月から順次掲載 ・企業や地域団体、商店街等を対象とした研修の実施 (6) 障害者施設と地域との交流促進に向けた取組の実施 <u>・障害者スポーツを通じた障害者施設と地域との交流の場づくりとして、障害者スポーツ(ボッチャ)体験会の開催。</u> 6月5日 会場：区役所 参加者：25人</p>	<p>高齢・障害支援課</p> <p>たまり場「ちょいとさわやか」実行委員会への補助</p> <p>港南区社会福祉協議会への補助</p> <p>港南区社会福祉協議会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>・障害者スポーツの普及及び障害理解啓発を目的とした講演会の実施。(10月26日)《新規》 会場：ひまわりの郷 講師：大日方 邦子 氏 (長野・トリノ パラリンピック金メダリスト) ※講演会に合わせ、ボッチャ体験会の開催。</p> <p>(7)区内の支援機関等で組織する自立支援協議会の事務局として、支援者向け研修や一般向け研修等を通じ、障害のある方が地域で安心して生活できるよう支援。</p> <p>(8)「障害者版ひまわりホルダー」の普及等の支援 ・区内障害者事業所の取組「障害者版ひまわりホルダー」の普及等支援。《新規》 7月末現在登録件数：140人(11 障害者事業所)</p> <p>2 障害者の社会参加支援 【700千円】 (1) 障害者施設における自主製品の販売支援 障害のある方が製作した作品やパン等の販売会(区役所や民間商業施設等)を通して、やりがいの創出及び地域社会への参加・理解を促進。 ・こうなん来夢販売会 京急百貨店店頭販売会(6月5日) 港南台バース販売会(9月6日) ・野菜たっぷりパン&弁当販売：6月中14回実施</p> <p>(2) 障害者施設自主製品の広報支援 ・障害者施設自主製品を紹介するリーフレット等をリニューアルし、広く製品を紹介するとともに、障害理解を促進。</p>	<p>こうなん来夢運営委員会への補助</p>
<p>10 高齢者元気応援事業</p> <p>R元 予算額：2,660 H30 予算額：1,709 増△減： 951</p>	<p>介護予防に取り組む団体や医療・介護に携わる多職種、地域貢献に積極的な企業との連携を深め、高齢者が自分らしい生活を継続できる地域づくりを支援。</p> <p>1 地域みんなで介護予防 【870千円】 これまで周知が難しかった層にも、介護予防(健康づくり)の目的を周知し、参加を促進。 (1) 普及啓発グッズの作成 クリアファイルを作成(4,000部)。他課と連携し配布予定。 (2) 介護予防(健康づくり)チラシを作成し、約33,500通の特定健診受診券発送時に同封し、介護予防(健康づくり)の取組を周知(5月)。《新規》</p> <p>2 認知症高齢者の理解と見守り強化 【800千円】 (1) 認知症普及啓発講演会の開催 認知症の正しい理解を広げるため、港南区PTA連絡協議会と連携し、子育て世代にも興味を持ってもらえる講演会を開催。 開催日：10月24日 会場：ひまわりの郷</p>	<p>高齢・障害支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>講師：岩佐 まり（フリーアナウンサー） テーマ：大切な人の介護が必要になったらあなたは どうする？～若年性認知症の母と生きる～</p> <p>(2) 認知症見守りリーフレットの改訂、増刷 地域での見守り支えあいを拡げるため、昨年度作成したリーフレットを見やすく改訂、薬局や地域の講座などで配布。</p> <p>3 在宅医療と介護の連携支援 【770 千円】 (1) 医療・介護の多職種が参加する医福ネットの支援 研修：年3回（6月13日、10月、令和2年2月予定） (2) エンディングノートの普及啓発 <u>自分らしく最期まで安心して生活するツール「エンディングノート」の普及啓発を図るため、映画「エンディングノート」上映会と書き方講座を実施。《新規》</u> 開催日：7月13日 会場：ひまわりの郷 参加者：343人 <u>各地域ケアプラザにおいても、適宜、書き方講座を実施。</u></p> <p>4 生活支援体制整備外出支援促進 【100 千円】 要支援高齢者の外出を支援する企業の取組アピールのため、車両に貼るマグネット式ステッカーを作成。《新規》</p> <p>5 高齢者と子どものふれあい交流事業 【120 千円】 地域の子どもたちと行事等を通し触れ合うことによる高齢者の生きがいの向上と青少年の健全育成の促進。</p>	
<p>11 地域スポーツ応援事業</p> <p>R元 予算額：2,150 H30 予算額：2,350 増△減：△200</p>	<p>誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及とともに、身近な地域で多世代が楽しめる様々なスポーツ活動を支援し、地域における健康づくりや仲間づくりを推進。またラグビーワールドカップ及びオリンピック・パラリンピック機運醸成の取組を各事業を通じて推進。</p> <p>1 第41回港南区健康ランニング大会 【1,500 千円】 健康・体力づくりや地域交流の場として、広く区民に親しまれている1,000人規模の大会を支援。 ・募集：11月 ・開催日：令和2年1月12日</p> <p>2 港南区内スポーツ事業への支援 【300 千円】 <u>地域におけるスポーツ活動を活性化させるため、スポーツ推進委員が行う区内スポーツ事業を支援。</u> (1) 区民が気軽に楽しむことができる港南区発祥のファジーバレーボールをより一層普及するため、300人規模の大会の開催を支援。 ・募集：7月～9月 ・開催日：10月27日 ・会場：港南スポーツセンター</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区健康ランニング大会実行委員会への補助</p> <p>港南区スポーツ推進委員連絡協議会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) 誰もが気軽に行え、健康づくりにつながる「ラジオ体操」を区内でスポーツ推進委員と連携し普及。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ体操出張講座実施 ・ラジオ体操講習会への参加促進 <p>3 港南区体育協会への支援 【350千円】 区内における多様なスポーツ活動をより一層推進するため、港南区体育協会の各種活動（16種目）を支援。</p> <p>(1) スポーツ普及事業への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生陸上教室 開催日：7月7日 会場：港南台第二小学校校庭 ・港南区少年野球大会 開催日：7月20日～ 会場：港南台南公園野球場ほか ・スポーツエンジョイフェスティバル 開催日：10月26日 会場：県立横浜明朋高等学校 <p>(2) スポーツイベント情報紙「レスポールこうなん」の発行（年1回）や研修の実施。</p>	港南区体育協会への補助
<p>12 地域文化推進事業</p> <p>R元 予算額： 720 H30 予算額： 720 増△減： 0</p>	<p>身近な地域で文化に触れる機会を広く区民に提供している様々な活動を支援し、地域におけるつながりづくりを推進。</p> <p>1 文化交流協会支援 【600千円】 こうなん文化交流協会の活動を支援。</p> <p>(1) 港南区区民文化祭の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：11月3日 ・会場：ひまわりの郷ほか <p>(2) 各部会（※）によるイベント・教室を開催予定。 ※音楽、美術、華道、茶道、民謡舞踊、吟剣詩舞、ダンス、文芸の8部会</p> <p>2 文化行事支援 【120千円】 区内で開催される公益的文化行事等の支援</p>	<p>地域振興課</p> <p>こうなん文化交流協会への補助</p>
<p>13 区民活動・生涯学習支援事業</p> <p>R元 予算額：2,400 H30 予算額：2,801 増△減： △401</p>	<p>区民の皆さまが地域でいきいきと暮らせるよう、区民活動支援センターとランチ（さわやか港南・港南台タウンカフェ）が「区民活動」や「生涯学習」を支援。</p> <p>1 講座の開催等 【680千円】</p> <p>(1) 区民企画運営講座の支援 区民の皆さまが地域でいきいきと暮らせるよう、自主的な企画・運営講座の開催を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4講座開講（子どもの本の教室、こうなんぶらりぶらり、こうなんの歴史探訪、思春期の子どもと大人の大丈夫） 	

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) グループ活性化講座（港南区民企画運営講座交流会） 区民企画運営講座運営委員や区民活動・生涯学習の活動団体を対象に、講座運営に活かすスキルアップを図るための交流会を開催。 ・3回（5月10日、9月4日・令和2年3月2日）</p> <p>2 区民活動支援センター・ランチ事業 【1,720千円】</p> <p>(1) こうなん活動フォーラム <u>区民活動・生涯学習団体が相互に活動紹介、交流することを目的に、街のアドバイザー交流会と同時に団体の発表会を開催。</u> ・サマーフェスティバル：8月2日 来場者 350人 ちらし展示：7月29日～8月2日 ・パネル展：12月13日、14日</p> <p>(2) 施設交流会 区民利用施設間で、情報交換や連携を深めるため、施設職員を対象に交流会を開催。（令和2年2月予定）</p> <p>(3) 認知症サポーター養成講座 区内の見守り支え合いの推進を目的に、全地区センター、コミュニティハウス、スポーツ施設スタッフを対象に養成講座を開催。</p> <p>(4) 街のアドバイザー交流会 今後の活躍の機会を増やすとともに、参加者同士の交流を図ることを目的に、サマーフェスティバルと同時に開催。開催日：8月2日</p> <p>(5) 情報提供事業 地域ポータルサイト（ひまわりタネット）の運営、区民活動・生涯学習情報紙の発行等。</p>	

3 子ども・青少年が健やかに育つまちづくり

【16,113千円】

安心して子育てができる環境づくりを進めるとともに、子どもの健康づくりを支援します。また、切れ目のない子育て支援を推進し、地域・学校と連携して、青少年の健全育成や見守り活動を進めます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考				
<p>14 地域で子育て応援事業</p> <p>R元 予算額：7,608 H30 予算額：7,500 増△減： 108</p>	<p>安心して子育てができるよう、子育ての居場所機能の充実、保育園等と連携した事業、育てにくさを感じる子育てについての相談・啓発事業、地域の0歳児赤ちゃん教室、ランチ交流や絵本の貸出事業の実施。DVや虐待等困難な問題を抱える家庭の支援を実施。</p> <p>1 子育て支援事業 【3,219千円】</p> <p>(1)「こうなん子育て応援ガイドブック ひまわりまっぷ」 港南区子育て情報総合ガイドを子育て中の親及び地域子育て支援拠点スタッフが中心となり作成中。こんにちは赤ちゃん訪問時等に配布。(10月頃予定)《新規》</p> <p>(2) エリア別事業</p> <p>ア 子育ての居場所の運営 週3回 午前10時から午前12時まで開設予定 【子育ての居場所】</p> <table border="1" data-bbox="625 1050 1179 1126"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「あっぷっぷ」</td> <td>市立野庭第二保育園</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 港南区南部エリア子育て支援事業 子育てに関わっている地域住民を中心に、情報を共有する場、七夕まつり(7月3日 549人参加)、支援者のスキルアップを図るための講演会(9月11日)などを実施</p> <p>2 子育て当事者支援 【152千円】 保育園の園庭開故事業の有効的活用・子育てグループ(※)への活動支援を実施し、子育て当事者を支援。 (※)子育てグループ：主に1歳児以降自主的に活動している親子のグループで令和元年度は11グループの活動。</p> <p>3 育てにくさを感じる子育てへの支援 【1,285千円】</p> <p>(1) 発達障害に関する講座 養育者が育てにくさを感じる子どもについての理解を深めるために、講座を実施(6月4日 26人参加)。 対象：就園前の子どもを持つ親</p> <p>(2) ママのためのやさしいトレーニング 講演会(9月5日)を開催。その中で、より専門的な支援が必要な親子に対して、グループで連続講座(6回コース 10月15日～12月10日、隔週火曜)を実施。</p> <p>(3) 市民相談スキルアップ研修(1回予定) パーソナリティ障害等、課題を抱える養育者への対応・理解を深め、より質の高い支援が提供できるようになるため、医師等専門職による職員研修を開催。</p>	名称	設置場所	「あっぷっぷ」	市立野庭第二保育園	<p>こども家庭支援課</p>
名称	設置場所					
「あっぷっぷ」	市立野庭第二保育園					

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>4 こども家庭専門相談 【360千円】 DVや離婚、親権や養育費等について、弁護士による専門相談を実施。令和元年度相談件数(4月～8月)：11件</p> <p>5 0歳児赤ちゃん教室 【1,093千円】 保健師、助産師、歯科衛生士、保育士等の講話による学習会を開催。地域の保健活動推進員、民生委員、主任児童委員等の協力で実施。町内会館等、区内15会場で開催。(1歳未満の第1子対象)</p> <p>6 保育魅力アップ 【1,499千円】 (1) 園児の体力向上・健康づくり事業 幼児期に必要な多様な動きを身に付け、園児の事故防止につなげるため、訪問運動指導及び体力測定を公立園(6園)で実施(6月～令和2年1月)。 また、区内の保育・教育施設職員向けに公開形式で訪問運動指導を実施することで、区内保育・教育施設との連携及び保育の質の向上を図る。</p> <p>(2) プチ体験 子どもたちが心身共に健やかに育つよう、地域の親子が公立園でランチ交流や遊びを体験することを通じて、子育てを支援(各園 毎月1～2回)。 保護者の負担や悩みを軽減できるよう支援していくとともに、子どもの食事メニューや食べさせ方、子どもが社会性を身につけるための集団生活を体験。</p> <p>(3) 絵本貸出 地域の親子の来園機会を増やすことにより、子育て支援の充実を図るため、公立園で地域の親子等への絵本の貸出事業を実施。</p> <p>(4) 防災啓発 公民保育・教育施設利用者及び地域の子育て世代に対し、災害時の避難場所や連絡先をまとめた「災害時の対応ブック」を活用しPR。</p> <p>(5) 公立園保育士の派遣による地域育児支援 地域ケアプラザが行う育児支援事業等に、公立園の保育士を講師として派遣し、地域での育児支援を実施。</p>	
<p>15 「切れ目のない」 子育て支援事業</p> <p>R元 予算額：910 H30 予算額：910 増△減：0</p>	<p><u>乳幼児期から学齢期までの子どもをもつ保護者が、安心して仕事と子育ての両立ができるよう、保育園・幼稚園や放課後の居場所(預け先)に関する情報提供、相談機会の充実等の支援を実施。</u></p> <p>1 保育所一覧及び幼稚園一覧の配付 待機児童対策として、多様な保育・教育施設の情報をわかりやすく区民に提供。(各5,500部、幼稚園一覧9月～、保育所一覧10月～予定)</p>	<p>こども家庭支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 小学校就学時健康診断会場における放課後の居場所相談の実施 小学校で実施する就学時健康診断の会場において、保護者が放課後の居場所について相談できるよう、放課後キッズクラブや放課後児童クラブ等のスタッフによる放課後の居場所相談を区内全小学校21校で実施予定。(10月～12月予定)</p> <p>3 学齢期の子育て支援 育てにくさを感じる子ども等に関して、保護者や子どもにかかわる方が、専門的な相談・アドバイスを受けられるよう、「子ども・家庭支援相談」の有効活用を進め、見守り支援あいによる支援を充実。</p> <p>4 「港南区放課後まっぴ」の配布 放課後の居場所に関する情報をより多くの方が適切な時期に得られるよう、「港南区放課後まっぴ」を作成(5,000部)。小学校就学時健康診断会場、区役所窓口、区内保育所等にて配布(4月～)。</p> <p>5 放課後施設利用の子どもに向けた防災の取組 子どもや保護者の防災意識向上のため、区役所備蓄食料や防災ガイドを活用した取組を、放課後キッズクラブ・はまっ子ふれあいスクール・放課後児童クラブにおいて実施予定。(11月～令和2年3月予定)</p>	
<p>16 青少年みらい応援事業</p> <p>R元 予算額：6,640 H30 予算額：6,275 増△減： 365</p>	<p>子どもたちが地域で健やかに成長できるよう、地域で活動する団体等を支援するとともに、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう応援します。</p> <p>1 青少年の健全育成 【1,810千円】 (1) 健全育成活動の支援 ・子どもたちが異世代交流や体験活動を通じて社会性や自主性を養うことを目的とした地域の事業への補助。 ・港南区子ども会連絡協議会及び、港南台中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会が実施する事業への補助。 (2) 講演会の開催 子どもたちが夢や目標を持ち、それに向かって努力することの大切さを伝え、将来について考えるきっかけとなるような講演会を開催。 ・令和2年2月3日 ひまわりの郷</p> <p>2 青少年の活動支援 【1,430千円】 (1) 港南区青少年文化スポーツ活動区長表彰 部活動などの文化・スポーツ活動において、優秀な成績をおさめた区内の児童・生徒を表彰</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区子ども会連絡協議会、 港南台中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) ひまわりミュージックフェスタの開催 区制50周年記念事業として、区内の小学生が合唱するほか、港南区ひまわり管弦楽団の伴奏に合わせて歌を披露 ・12月8日 横浜女子短期大学</p> <p>3 子ども向けイベント 【3,400千円】 <u>こうなん子どもゆめワールドを開催し、次代を担う子どもたちが夢と希望を持ち、主体性と創造性を持ちながら活動できるよう、地域における異世代・国際交流の場を提供。「ひまわりフェスタ」として区制50周年を盛り上げるため、周辺施設でイベントを同時開催。</u> <u>・11月2日 港南ふれあい公園ほか</u></p>	<p>こうなん子どもゆめワールド 実行委員会への補助</p>
<p>17 ひまわり交流事業</p> <p>R元 予算額：955 H30 予算額：755 増△減： 200</p>	<p>青少年の健全育成やふるさと意識の醸成、地域の活性化を図るため、宮城県大崎市との相互交流を行っている「ひまわり交流協会」及びその活動を支援</p> <p>(1) 相互のシンボルであるひまわりの普及 区民、自治会町内会、保育園・学校等にひまわりの種を配布(4月～5月)</p> <p>(2) ひまわり生活体験交流の実施 <u>夏休みの3日間、港南区と大崎市の児童(小学4～6年)が毎年交互に相手都市を訪問。今年度は、大崎市の児童が横浜市を訪問(8月4日～6日)</u> 参加児童：港南区19人、大崎市25人</p> <p>(3) 相互交流の促進 大崎市と港南区の交流をPRするため、大崎市三本木ひまわり交流協会と協力して「こうなん子どもゆめワールド」でブースを出店(11月2日)。 また、区役所1階区民ホールで交流をPRするパネル展を実施(9月末～10月初旬)。</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区ひまわり交流協会への補助</p>

4 住み続けたいまちづくり

【30,790 千円】

令和元年の区制 50 周年を区民の皆さまとお祝いするための PR や記念事業を実施するとともに、区の花ひまわりを通じた魅力づくり、歩行者の安全に配慮した交通の実現などを推進します。

また、地域の美化活動や、ごみの減量化に向けた取組を支援します。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>18 こうなんの「エコ活。」推進事業</p> <p>R元 予算額：2,870 H30 予算額：2,820 増△減： 50</p>	<p>「横浜市地球温暖化対策実行計画」に基づき、区民、事業者、区の協働により、省エネ・脱温暖化の取組を実施。</p> <p>1 イベント等での普及啓発 【640 千円】</p> <p><u>区民のエコに対する意識をより高め、区民一人ひとりが温暖化対策に取り組むためのきっかけづくりとなるよう、イベント等での普及啓発を実施。</u></p> <p>(1)「遊びにおいてよ！七夕まつり」(7月3日)や「安全安心キャンペーン」(9月5日)、「みんなでエコ活！@イオンフードスタイル港南台店」(11月予定)で省エネをPR。</p> <p>(2)SDGsの視点を取り入れ、小学生とその保護者を対象とした環境学習講座を開催。(9月14日 吉原小学校、10月26日 港南台第一小学校)</p> <p>(3)「こうなん子どもゆめワールド」で港南区地球温暖化対策・ヨコハマ3R夢推進本部員の事業者と連携しエコ活啓発ブースを出店。燃料電池自動車(FCV)「MIRAI(ミライ)」を、舞台装置の電源として活用。(11月2日)</p> <p>(4)横浜市地球温暖化対策推進協議会と連携し、廃食油回収を実施。</p> <p>①「こうなん子どもゆめワールド」で廃食油回収によるカーボンオフセット(※)を実施。(11月2日)</p> <p>②「みんなでエコ活！@イオンフードスタイル港南台店」で廃食油回収を実施。(11月予定)</p> <p>③自治会町内会等における定期回収の導入支援(通年)</p> <p>(※)カーボンオフセット：削減の努力をしても、どうしても排出されるCO2などの温室効果ガスを、他の削減する取組(例：廃食油回収)で埋め合わせること。</p> <p>2 緑化推進 【530 千円】</p> <p>「緑のカーテン」の普及や、イベントでの花苗配布により、区民による主体的な緑化のきっかけを提供し、区内の緑化を推進。併せて、HP等で取組を紹介し、より多くの区民に啓発。</p> <p>区内の保育園、小学校にゴーヤの種・苗を配付。(5月)</p> <p>区役所及び港南台地域ケアプラザでゴーヤの苗を配布。(5月9日(港南台地域ケアプラザ)、10日(区役所))</p>	<p>区政推進課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 省エネ、節電推進事業 【1,700 千円】</p> <p>区民利用施設等での省エネ、節電を推進するため、LED照明や人感センサー等省エネ設備への切換えを実施。上記に加え、温暖化プラス事業予算2,000千円と併せ、公共施設のLED化を実施。</p>	
<p>19 ヨコハマ3R夢！ 推進事業</p> <p>R元 予算額：1,130 H30 予算額：1,556 増△減：△426</p>	<p>ごみ・資源の削減と脱温暖化を目指し、ヨコハマ3R夢プランに基づき、区民や事業者との協働により3Rを推進。</p> <p>1 ヨコハマ3R夢推進組織の運営 【85 千円】</p> <p>(1) 港南区地球温暖化対策・ヨコハマ3R夢推進本部総会 区民、区内事業者、行政が取り組む令和元年度のごみの量目標、行動目標などを決定。(5月17日)</p> <p>ア 減量目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人1日あたりの排出量：598グラム以下 (前年度比-4グラム) ・港南区での年間総排出量：46,827トン以下 <p>イ 行動目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスの削減 ・プラスチックごみの削減 <p>(2) ヨコハマ3R夢推進大会 街の美化、3R夢プランの推進に貢献した区民・団体に対する感謝の意をあらわすため、表彰式を開催。 (3月予定) (安全安心まちづくり協議会との合同開催予定)</p> <p>2 ヨコハマ3R夢 普及・啓発 【1,045 千円】</p> <p>SDGsの視点を取り入れ、3R夢プランを推進するため、資源循環局港南事務所と連携して普及・啓発活動を展開。</p> <p>(1) 地域イベント、商業施設店頭などでの啓発</p> <p>区民が多数集まる場所でごみの分別相談や、3R夢プラン啓発のためのブースを設置。地域が主催するイベントや区内のスーパー、百貨店などで分別の啓発を行うほか、他課と連携した普及・啓発も展開。 (年30回以上予定、9月末までに23回実施)</p> <p>(2) 子ども向け3R夢学習</p> <p>保育園や小・中学校での授業として、3R夢プランを始めとした環境学習を実施。</p> <p>ア 保育園や小・中学校での出前教室 (年30回以上予定、9月末までに15回実施)</p> <p>イ こうなん子どもゆめワールドで、小学生がごみの分別を啓発 (11月2日)</p> <p>(3) 食品ロス削減を推進するため講演会の開催 (9月17日、12月17日、2月予定)</p> <p>(4) リユース情報掲示板の運営 家庭で不要となった品物を区民間でリユース(再使用)するための情報掲示板を運営。</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
20 うるおいのある 美しい街づくり事業 R元 予算額：3,945 H30 予算額：3,520 増△減： 425	<p>区民、地域団体と関係行政機関が協働し、不法投棄や散乱ごみの無い、花と緑のある美しい街づくりを推進。また、誰もが参加できる身近な地域活動としての清掃・美化活動を推進。</p> <p>1 街のクリーンアップ事業 【2,565 千円】</p> <p>(1) 港南台、上永谷駅周辺清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> 区内の障害者福祉施設に委託して歩道清掃を実施。 地域や商店街を主体とした「上永谷駅前美化協議会」を設立し、駅前清掃やポイ捨て禁止等の啓発を支援。 <p>(2) 河川のクリーンアップ</p> <p>地域団体が主体的に行っている、河川の清掃活動を支援。神奈川県治水事務所や土木事務所などと連携して、水害に対する啓発も実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> 笹下川クリーンアップ (5月18日 104人参加、9月28日) 平戸永谷川クリーンアップ (5月25日 600人参加、10月26日) 大岡川クリーンアップ笹下地区 (6月1日 350人参加) 大岡川クリーンアップ上大岡・大久保最戸地区 (6月1日 800人参加) 日野川クリーンアップ (7月13日 150人参加) <p>(3) ポイ捨て防止等の推進</p> <p>区内主要駅での環境事業推進委員によるポイ捨て防止キャンペーンの実施。(6月27日、9月5日、10月9日、11月20日)</p> <p>2 地域美化活動支援事業 【920 千円】 各地域で行われている美化活動を支援するため補助金を交付。(15地区)</p> <p>3 フラワーサポーター支援事業 【460 千円】 公共性の高い場所で、花植えやその維持を行っているフラワーサポーター団体を支援する補助金を交付。(9団体)</p>	<p>地域振興課</p> <p>地域美化活動推進組織への補助</p> <p>フラワーサポーター団体への補助</p>
21 みんなでつくる ふるさと港南事業 R元 予算額：1,765 H30 予算額：1,320 増△減： 445	<p>将来像「みんなでつくる ふるさと港南」に向け、次世代に引き継げる住みよいまちとするため、世代間交流を行い、ふるさと意識を高める取組を推進。</p> <p>1 ひまわりを通じたつながりづくり 【945 千円】</p> <p>(1) ひまわりを、区民との協働で区内各地に栽培することにより「ふるさと港南」のつながり(交流づくり)を推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> 区内の公園や保育園の園庭で、ひまわりを育てることを通じ、公園愛護会等地域の方々や園児との交流を推進。 	<p>区政推進課 地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>・栽培交流により生まれた新たな交流内容を区 HP 等で紹介することにより、他地域での更なる交流を啓発。 (17 園で実施)</p> <p>(2) ひまわりを活用した“ふるさと”意識の醸成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひまわりを通じたつながりづくりを図るため、ひまわりの写真募集を実施し、区の HP や駅等で『ひまわり写真館』として掲載。ひまわりの更なる定着を推進。(7月1日～9月2日募集) ・「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールの作品と『ひまわり写真館』の作品を商店街や駅などに展示し、ひまわりの更なる定着を推進するとともに、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出。 ・区内事業者との協働により、ひまわり柄のオリジナル・ミニタオルを区内の出生児にプレゼントする『こんにちは！港南 baby 誕生プレゼント』の実施。 (平成 30 年度は約 1,300 人に配布、今年度は 7 月までに 430 人に配布。) <p>2 直売会 (ビタミン満菜市) 【20 千円】 地元港南区産の野菜を知ってもらい、地産地消を推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の農家が交代制で出品 ・夏期 (7 月～8 月) 及び秋期に実施予定 ・会場：港南区総合庁舎 1 階区民ホールにて実施 <p>3 まちの魅力発信 【800 千円】 <u>港南区制 40 周年記念時に作成したまち自慢ガイドブックを時点更新・再編集し、リニューアル。《拡充》</u></p>	再掲 5 地域カステップアップ事業-5(1)
22 都市計画マスタープラン・港南区プラン改定事業 R元 予算額：1,450 H30 予算額： 745 増△減： 705	<p>港南区プランは平成 17 年に策定され、その後 10 年以上経過し、25 年 3 月には港南区プランの上位計画である全市プランが改定されたほか、都市防災の重要性や地球温暖化に向けた取組等、社会状況の変化に対応するため改定を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6 月 28 日 都市計画審議会にて了承 ・ <u>8 月 23 日 改定告示</u> 	区政推進課
23 歩行者サポート事業 【重点】 R元 予算額：6,000 H30 予算額：3,000 増△減：3,000	<p>地域の要望を踏まえて公道の階段への手すりの設置や補修などを行い、日頃から高齢者等が安心して外出でき、災害時にも安全に通行できる環境を整備。</p> <p><u>平成 30 年度新規要望 (全延長：約 350m) は令和元年度から 3 か年計画で実施予定。</u> <u>令和元年度の手すり設置延長：約 120m 予定《拡充》</u> <u>1 か所完成 (24.1m)</u></p> <p>※ 別途の道路局配付予算も含む</p>	土木事務所

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
24 通学路カラー舗装 化事業 【重点】 R元 予算額：5,500 H30 予算額：2,000 増△減：3,500	歩道がない通学路での歩行スペースの確保や車両の速度を抑制させるため、路側帯のカラー舗装化による交通安全対策を実施。 <u>各小学校で6月から7月の間に開催の「地域子どもの安全対策協議会」で要望のあった路側帯のカラー舗装化を、危険度や、地域のバランス等も考慮し、実施予定。</u> 令和元年度の実施延長：約 2,500m 予定《拡充》 （新設 約 1,800m 補修 約 700m） ※ 別途の道路局配付予算も含む 6月～7月 地域子どもの安全対策協議会 8月～10月予定 実施箇所の選定、設計 11月～令和2年3月予定 工事	土木事務所
25 区制 50 周年記念 事業 R元 予算額：8,130 H30 予算額：2,130 増△減：6,000	<u>港南区制 50 周年記念事業実行委員会による記念式典、記念イベント及び企画事業実施の準備・調整。（記念事業実施期間：平成 31 年 1 月～令和 2 年 3 月）</u> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会、役員会、部会等の開催。 ・50 周年の機運を盛り上げるための PR 広報の実施。 ・記念式典 開催日：11 月 2 日 場 所：港南区役所 ・記念イベント(ひまわりフェスタ) 開催日：11 月 2 日 場 所：港南中央周辺（区役所、ふれあい公園、港南中学校、港南地区センター、港南スポーツセンターほか） ・フィナーレイベント(元気な地域づくりフォーラム) 開催日：令和 2 年 2 月 15 日 場 所：横浜女子短期大学ホール 	区政推進課 実行委員会 への補助

5 正確・丁寧な行政サービスの提供

【13,459 千円】

来庁された皆さま一人ひとりの気持ちに寄り添い、行政サービスを正確かつ丁寧に心を込めて提供することで、「来てよかった」と感じてもらえる区役所づくりを進めます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
26 こうなん区政推進事業 R元 予算額：5,010 H30 予算額：2,740 増△減：2,270	区政に対する区民の関心を高めてもらうため、令和元年度の「区運営方針」と「区づくり推進費自主企画事業費予算」を掲載した『港南区政の概要』を作成・公表（5月）。 ・区民意識調査 【3,600 千円】 <u>区政に対する区民の意見を聴き、今後の区政運営に活用するための、意識調査を実施。</u> （隔年実施、調査期間5月15日～6月17日） 調査対象者：満18歳以上の区内在住者4,000人（外国籍区民40人を含む） 調査結果公表：令和元年度中（予定） 回答数：2,145件、回収率：53.6%	区政推進課
27 わかりやすい情報提供事業 R元 予算額：290 H30 予算額：2,290 増△減：△2,000	<u>区民生活・防災マップ（隔年発行）や区Webサイトなどを活用し、区政情報や生活に必要な情報を分かりやすく提供。</u>	区政推進課
28 総合案内充実事業 R元 予算額：3,562 H30 予算額：2,904 増△減：658	<u>区民が満足し、便利で親しみやすい区役所を目指すため、総合案内窓口^①に^②接客経験豊富なスタッフ（ひまわりコンシェルジュ）を引き続き配置し、窓口案内を実施。</u> また、コンシェルジェが業務の中で気付いた点等を情報共有することにより、区役所全体の接客改善を実施。	区政推進課
29 快適区役所推進事業 R元 予算額：4,597 H30 予算額：9,899 増△減：△5,302	<u>お客様が、区役所や区民利用施設での時間を快適に過ごしていただけるよう、施設の環境整備・改善等を実施。</u> 自動販売機の売上手数料やモニターの広告料などを財源とし、来庁者の利便性向上のための環境づくり、窓口環境の改善の取組を実施。	総務課

あなたの毎日に、エコをプラスしよう。
Yokohama **エコ活。**

G30 のその先へ
ヨコハマ3R夢!
ス リ ム

愛あふれる♡ふるさと港南に

2019年10月 港南区は区制50周年を迎えます



令和 2 年度 個性ある区づくり推進費予算編成にあたって

港南区にとって、令和 2 年度は区制 50 周年を終え、次の時代に向け新たな一步を踏み出す年です。「愛あふれる♡ふるさと港南に」を合言葉に、50 周年記念事業を展開したことにより、地域、学校、事業者の皆様とのつながりが深まり、区の宝である「協働による地域づくり」の輪がより一層広がりました。このつながりを大事にしながら、地域の課題解決に取り組んでいきます。

2 年度は、「第 4 期港南ひまわりプラン（令和 3～7 年度）」を策定する年ですが、横浜市の福祉保健計画の方向性を踏まえ、地域を取り巻く状況の変化に柔軟に対応した事業を進めていきます。

東日本大震災や熊本地震のほか、近年頻発している豪雨災害の教訓を踏まえ、防災・減災の取組をさらに進めていく必要があります。また、「2025 年問題」として団塊の世代が後期高齢者となり、国民の 4 人に 1 人が 75 歳以上という超高齢社会が進展することにより、介護、医療や地域の担い手の問題が深刻化していきます。さらに、昨今、悲惨な交通事故が多発しており、地域と一体となった取組が求められています。

これら課題に対し、区民の皆様との協働を深めながら、「防災・減災」、「見守り・支えあい」、「健康づくり」を重点に進め、次代を担う子ども達のためにも、誰もが住み続けたい「ふるさと港南」をさらに目指します。